

曾根松太郎著

高等小學
國定教科書詳解

修身 國語 歷史 地理

第一學年前半期(教師の參考)

216

曾根松太郎著

高等小學
國定教科書詳解

修身 國語 歷史 地理

第一學年前半期(教師の參考)

明治

27 10 19

内交

高等トウ國定教科書詳解ケイ前ゼン半ハン期キ用

高等トウ小學修身書

第一課 天皇陛下

〔一〕明治二十七八年戰役の時トキ 明治二十七年カラ、二十八年マデ、ツ

アルカラ、日清戰爭ニッシンセンソウトモイヒマス。天皇陛下テンノイカテ

陛下ヘイカトハ、マラシアゲル、コトバ 八箇月の間アヒク 明治二十七年ノ、九月カラ、二

十八年ノ、四月二十七日マデ、廣島ヒロシマデ、ゴタイザイニナリ、

ズズををああそそばばされされたりたり 御座所オサマヒニ 粗末ソマツ

イイククササノノ、オオササシシ 御座所オサマヒニ 粗末ソマツ

なる西洋づくり セイヨウ リッパデナイ、セイヨ ヒトツノ 御不自由 オホシヤ

宮内省 クナイシヨ テンシサマノ、ゴテンノ、ウチノ、ゴヨイヤ、ソノホカ、 ナニホドノ、 仰せられ オホ 内閣 ナイカク ワガク

セイジヲ、トル、オホモ コトモナイ。 仰せられ オホ 御寝なる オツシヤ

御許 オユルシ あらせられざりき オユルシナナサ 早朝 ソウチヨ アサ、ハ 御寢なる オユルシ

テンシサマノオ イクサノ時、オメ 御軍服 ゴケンフク シニ、ナルフク。 ぬがせたまはず オヌギナ サラズニ。

〔二〕おそれ多きことなりき マヲシアゲルノガ、オツ しのばせた レ多イコトデ、アツタ。

まひ オコラハ 御勉強 ゴベンキョウ ニ、ナル。 ひたすらに タダ、セン 國威 コクイ 日本

イコーノ、 ナサツテ。 臣民 シンミン テンシサマノ、ケライ、タミ。 御徳の高きを仰ぎ オホトク イチニ。

たてまつるべきなり マヘニ、カイト、アルトホリノ、テンシサマノ、オント クノ、タカイコトヲ、アフギ、タツトムベキコトデアル。

◎第一課ニアルコトハ、天皇陛下ガ、日清戦争ノ時、廣島マデ、オイデニ、ナツテ、粗末ナ、御座所ニ、オスマヒニ、ナリナガラ、イクサノコトニ、ゴベンキョーナサツ

タ、アリサ
マデアル。

第二課 北白川宮能久親王

〔二〕臺灣 タイワン 日本ノ、イチバン、ニシ、ミナミアル、島 わが國の領地 ワガクニ リョウチ

日本國ノ、 リョク日本國ノ、 清國の將士 シンコク 將士トハ、シヨココヤ、ヘイシノコト。 將士 シヨ トハ、ヘイシヲ、ヒキキテ、サシズヲ、スルヤク。 土 ド

民 ミン ソノトチニ、スン 〔三〕てむかひ テスキタイ、 近衛師團長 コン 師團トハ、

ヘイタイノ、アツマツタモノデ、ワガ國ニハ、第一師團、第二師團ヲ、ハジメトシテ、十二ノ師團ガアル。ソノ十二師團ノホカニ、近衛師團トイフノガ、アツテ、テンシサ

マノ、オソバヲマモルノデアル。 シカシ、近衛師團モ時トシテハ、ガイコクマデ、 近衛師團長 トハ、近衛師團ヲヒキキルヤクノコト。

征伐 セイバツ ウツ 氣候 キコウ ノコト。 土地も不便なれば ミチナドモ、ヨクヒラケ ナイデ、イクサヲスルニ、

ツゴーガ、ヨクナイ、 進軍の困難一方ならざりしが イクサヲスス メルニ、ナン

ギナコトガ、ヒトトホリ 兵士 タイ。 難儀 ナンギ 進み スミ 〔四〕五箇月ばかり ゴカグツ

りの後ノチ イツツキ、バカリスギテ、トイフコト。明治二十八年五月カラ、カゾヘテ、
五箇月ノ後。クハシクイフトキハ、明治二十八年五月二十八日ニ、臺灣ノ、

北ノ方ノ、三貂角(サシチヨリカク)トイフ所カラ、近衛師團ガ上陸(ジョーリック)ヲシ
テ、六月ニハ、北白川宮能久親王ハ、臺灣ノ臺北(ダイホク)ニ、オハイリニナリ、八
月二十八日ニ、彰化(シヨーカー)ヲトリ、十月二日彰化ヲ、オタチニナッテ、ソノ月ノ二
十二日ニハ、臺南(ダイナン)マデ、オツキニナッタガ、十一月五日ニハ、オカクレニ

ナッタノ。 **ほぼ** タイガイ **平ぎし** ウチタヒラゲテ、シマヒ。 **賊** カングンニ、テムカッタリ、
デアアル。 **途** チユ **病** ヤマヒ **軍醫** グンタイニ、ツ **とどまりて** ヲトマ **一身** イッセン

スル **途中** **病** **軍醫** **とどまりて** **一身**

のゆゑ **ゴイッシン** **國家の大事** 日本ノ國ノ、ゼンタイニ、カカハルオホキ
イコト。ココデハ、臺灣ヲ征代スルコトヲ

フ。 **なほざり** フカク、ココロヲトメナイ **しのびす** コラヘキ **おもり**

て **ビョーキガ、オ** **薨じたまひき** オカクレニナッタ。身分ノヨイ人 **一身**
モクナッテ。 **な** **をささびて** **ゴイッシンヲ、國家**

をささびて **ニ、サシダスコト。**

◎北白川宮能久親王ハ、明治二十八年ニ、臺灣ヲ、ゴセイバツニナリマシタガ、土
地ガ、フベンデ、キヨーガヨクナイノデ、途中デ、ゴビョーキニ、オカカリナッ

タガ、一身ノタメニ、國家ノ大事ヲ、オロソカニ、スルコトハ、デキナイト、オ
ホセニナッテ、軍醫ノイフコトヲモ、オキキイレナク、ヤマヒヲ、オシテ、オス
スミニナッテ、國家ノタメニ、オツクシニナリ、ト、ト、オカクレニナリマシ
タ。今臺灣ニアル、別格官幣社臺灣神社(ベッカクカンペイシヤ、タイワンジンジャ)
ニハ、親王ヲ、マ
ツツテ、アリマス。

第三課 身を立てよ

【五】 **豊臣秀吉** 今ヨリ、オヨソ、三百二三十年バカリ、マヘノ、人デアッテ、ミ
ダレタ、ヨノナカラ、ヲサメテ、カンバクトイフ、タットイヤ

クニ、ノ **尾張** 愛知縣(アイチ **貧しき家** ナ、イヘ。 **生れたり** **をさ**
ボッタ。 **な** **功名をなさんと** ヨノナカニ、テガラヲ、タテ、マタ、人

なき時 **コドモ** **功** **をなさんと** **ニ、シラレル** ヨーニ、ナヲ、アゲヨウト。

十六歳 **シハ、トキ。** **わづかの金** ノ、カネ。 **故郷** ワガ、ウマレタ、フルサ
ムラノ **立ちいで** ケル。 **遠江** 静岡縣(シヅヲカケン)ノ、ウチ。 **尾張** カ
コト。 **立** **遠江** **尾張** **松**

下加兵衛 **之綱(ユキツナ)ト、イフ名デ、遠江ノ、頭陀寺城ニ、ヲツタ人。豊臣**
秀吉ガ、ハジメニ、ツカヘタ人デ、アルガ、秀吉ガ、サカンニ、イキ

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

ホヒヲ、得タ、時ハ、スデニ、シンダコロデアアル。 **武士** ラサム。つかへたり。ツノ人ノ、ケラ。 **主** イトナルコト。

人ヲガ、ツカヘテ **働** キ。 **信用** せられ。ヨク、モチ。 **着物** 出し入

れをする役 **リ** スル、ヤクムキ。 **それ** まれ。クマレル。ニ **や** がて。ホド。ナク。

〔六〕 **織田信長** 尾張ノ人デ、イクサノツヨイ人デアッタ。多クノツヨイモノドモ、ソノケライノ、明智光秀(アケチミツヒデ)ニコロサレタ。 **武勇** イクサノ、ツ **身** を立つるもとねヲ、

オコス、ハジメノ、ドダ。イ。シユッセヲスルハジメ。

◎豊臣秀吉ハ、ハジメ、松下加兵衛ニ、ツカヘテ、ヨク、ハタラキマシタガ、ノチニ、織田信長ニツカヘテ、身ヲオコスヨリニナル。人ハ、身ヲタテルコトガ、

ヒツヨトダ。

第四課 職務に勉勵せよ

〔六〕 あげがた **獵** ノヤマヘ、デテ、トリヤ、ケモ **誰** があるレダ

カ、ヲルノカ、トイッテ、人ヲヨブコトバ。 **呼** び **藤吉郎** これにあり。藤吉郎ハ、秀吉ノワカ

ジブンデ、イッテ、ワタクシガ、ココニ、ヲリマスト、ヘンジヲシタ。 **答** ヘ。ヘンジ。 **清洲の城** 清洲トイフ所ノ

尾張ノ國ノ名古屋(ナゴヤ)ノニシキタニアル。 **塀** イガキ。 **百間** 部下ノ、人人。 **〔七〕** 二十

日 **工事** はかどらず **その** 役を命じたり。フシンヲ、

スルヤクヲ、秀吉ニ、イヒツケル。 **人夫** ソク。 **十組** 十ノ、ク **翌日** アシ **職務** ノ、ア

タリマヘニ、ス **勉勵** メ、ハゲムコト。

◎秀吉ハ、ヨク職務ニ、勉勵シタ人デアアル。マツ第一ニ、アサハヤクカラ、オキテヲツテ、主人ガ獵ニデルトキ、誰レカヲルカト、ヨンダカラ、スグニ、ヘンジヲシテ、タッテイッテ、ヨリヲタシタ。マツ第二ニハ、清洲ノ城ノフシ

第五課 皇室をたつとべ

〔七〕 おひおひ **立身** して **關白** ノ、セイジヲ、ト

アツカウ、オモイヤク。 **太政大臣** 左大臣(サダイジン)右大臣(ウダイジン)ノ上ニ、ヲツ

イカクソリダイジンニアタル。 **豊臣秀吉ハ、關白デ、太政大臣ヲカネテ、** **國內**

戦亂うちつづきて **皇室** テシサマ **衰へ** **少**

からざりき **京都** 山城(ヤマシロ)ノ國ニアツテ、テン **聚樂の**

第 オヤシキノ、名。ソノ、ケンチク **御陽成天皇** 第百六代ノ、テンシサマデ、

タ時ハ、紀元(キゲン)二千二百四十七年デ、 **臨幸を仰ぎたてまつりた**

り **儀式** キマツタ、シカタ。 **〔九〕** **たえたりし** ナカッタ、

遠近より來りて トホイ所カラモ、チカイ所 **拜觀** 臨幸(オミユキ)ノ儀式

はからずもかかる **太平のありさまをみる** ことよ **御前** シテン

ノヨリナ、 **太平ノアリサマヲ、ミルコトガ、デキテ、アリガタイトイフコト。** **太平ノ**

ラハシタノデアアル。 **喜び** **諸臣一同** **御前**

マノ、オ **ちかはしめたりき** カタク、ヤクソク

◎ **秀吉ハ、關白太政大臣トナツテ、聚樂ノ第ヲ、ツクツテ、後陽成天皇ノ、御臨**

幸ヲネガヒアゲテ、 **天皇ノ、オンマヘデ、諸臣一同ニ皇室ヲタツトブコトヲ** **チ**

第六課 進取の氣象

〔九〕 **かねてより** **海外にかがやかさんと**

國內多事 日本ノ國ノ、ウチニ、コトニホカッタコト。ツヨイ、人

志をばたす ことあたはざりき

平定 ヲサマル。 **明國** 今ノ支那(シナ)ノ、

明國トイッタ。 **支那ハ、ゼンタイ、國ノ名ガ、タビタビ、カハルノデ、明國トイッタ、**

ガ、今ノ、國ノ名デアル。征伐(セイバツ) ウツコ 朝鮮(チヨウセン) 韓國(カンコ)ノ、コト。先導(センダウ)をなさしめ(ミチ) アン

ナイヲ、サセ。[十] 應(オウ)ぜざりき(キ) 日本(ニッポン)ノ、ホーノ、イフ(コトヲ、キカナカッタ。大軍(ダイケン) タクサンノ、送(オク)

りて 和睦(ワポク) センソローヲ、ヤメテ、ナ(カナホリヲ、スルコト。數箇條(スウカジヨウ)の約束(ヤクソク)を定めて(サダ) 六七(六七) 箇條(箇條)

ノ、ヤクソクヲ、キメテイフコト。クハシク、イフトキハ、コノ約束(コノヤクソク)ノ、箇條(箇條)ハ、七箇條(七箇條)アツタ。ソノウチデ、オモナルコトハ、明國(メイコク)ノ天子(テンシ)ノ、ムスメヲ、日本(ニッポン)ノ、皇(ミカド)

室(ミモロ)ノ、オキサキトスルコト。日本(ニッポン)ト明國(メイコク)トノ間(マ)ニ、フネノ、ユキキヲ、サカンニシテ、タガヒニ、ツキアヒヲシタリ、シヨババ、ポーエキヲ、オコナツタリスルコト。朝(チヨウ)

鮮(セン)ノ國(クニ)ノ、ハンブンヲ、日本(ニッポン)ノ、リョーブント、スルコト。朝鮮王(チヨウセンオー)ノ子(コ)ヲ、ソノ國(クニ)ノ大臣(ダイジン) (ダイジン)ト、イッショニ、日本(ニッポン)ヘ、ヒトヂチトシテ、ツカハ

サセルコト、ナドデアツタ。これを許(ユル)さんとせしに(セシニ) 和睦(ワポク)ヲ、ユルシテ、明(メイ)ノ使(シ) (ツカヒ)

明國(メイコク)カラ、キタツカヒ。沈惟敬(チンワイケイ) (チンワイケイ)ト、イフモノ。たがひて(チガッテト、イフコト。告(ツ)げ(マラシ) ダス。こ

の役(エキ) コノセンソロー [十一] 前後(ゼンゴ) 七年(シチネン)にわたり(ハジメカラ、シマヒマ) デハ、七年(シチネン)ツヅイタク

ト。秀吉(ヒデキヨ)ガ朝鮮(チヨウセン)征伐(セイバツ)ノ、イクサヲ、ダシタノハ、後陽成天皇(キョウメイテンノウ)ノ慶長(ケイチャウ) (ケイチャウ)三年(サンネン)デ、紀元(キゲン)二

千二百五十八年(ニイハサハチヒトヤチハチネン)ニ。アタルカラ、ツマリ、前後(ゼンゴ) 七年(シチネン)ニ、ワタツタノデアル。戦争(セウソウ) (セウソウ)

イク(イッ) をはらざるに(シマヒニ、ナラナイノニ。没(ボツ)せり(シンド) コト。進(シン)取(シュ)の氣象(キキョウ)に

富(ト)みたる人(ヒト) ガ、サキヘ、サキヘト、ススンデ、トル、キシヨ(ガ、ジューブンニ、アツタ人ト、イフコト。)

◎秀吉(ヒデキヨ)ハ、一タビ、日本(ニッポン)ノ國內(クニノウチ)ノ、ミダレテ、ラツタノヲ、タヒラカニ、ラサメ

タガ、ソレダケデハ、マンソクヲ、シナイデ、トホク、ガイコクマデ、セイバツ

ヲシテ、日本(ニッポン)ノ國威(クニノイ)ヲ、カガヤカサウトシタ。コレハ

秀吉(ヒデキヨ)ガ、進取(シンシュ)ノ氣象(キキョウ)ニ、トンデラツタカラデアル。

第七課(ダイシチカ) 正直(シヨウジキ) は成功(セイコウ)の基(モトキ)

[十一] 昔(ムカシ) 學者(ガクシヤ) デキル人(ヒト)。塾(ジツク) 學者(ガクシヤ)ガ、セイトヲ、オイ(テ、ヲシヘル家ノ、コト。僕(ボク) カヒ。

通學(ツウガク) ニ、カヨフコト。書生(シヨウセイ) ガクモンヲ、見(ミ)こみし(ミ) ツケタ。成(セイ)

功(コウ) デキア(ガ) あやまらざる(マチガヒノ、ナイコト。感(カン)じたり(カン) シタ。塾長(ジツクチヨウ)

リヤクノ、トリシマ [十二] 後(ノチ) 俄雨(ニハカアメ)のをり(ニハカニ、アメノ、フリダシタ、トキ。家(イ)に

歸り カヘ ジブンノウチヘ、カヘツテトイフコト。
翌日 ヨクシツ ツギノヒ。
持ち業 モチノギ ガクギョーノコト。
ささい

なること ナラヌコト チヒサイコト。
何事 ナニゴト 正直 シヨウジキ イツハリノナク、
早く ハヤ

◎正直ニ、キチヨクメンナコトヲ、スル人ハ、ナニゴトモ、ヨク、デキアガルモノデ、ホカノ人カラモ、信用サレル。ソレダカラ正直ハ成功ノ基デアアル。基トハ、ドダイトイフコト。

第八課 仁と勇

〔十三〕 加藤清正 カトキヨマサ 豊臣秀吉ニ、ツカヘタ人。チュウギ
仁 ニ メグミフカ
勇 ユウ

イサマシク、ツヨイコト。 リョーホーヲ、ソナ 大將 ダイシヨウ イクサノ時、多クノ、ヘテ、サシズ ヘ、モツテヲル。

さきでの大將 タイシヨウ イチバン、サキヘ、ススンダ、
會寧府の城 カイテイフ

にあるもの カイ 會寧府ハ、朝鮮ノ、東北ノホーデ、今ノ咸鏡北道(カンキョーホクド)ノウチニアル。ココハ、満州(マンシュ)ノ、サカヒニ、チ

カイ、一ツノミヤコデアアル。コノ會寧府 ニ 二人の王子 オニシ 朝鮮ノ、王ノ、コドモ、二人。コノ二人ハ、會寧

府マデ、ニゲテ、ヲツタ。 シバツテアル、ナ あつぐ テイネ い

たはれり アハレンデ、 武勇 ブユウ イクサノツ ツカヒ 使をつかはして ツカヒラ

説きけるは トキ、サトシマ 皇帝 コウテイ ノ、コト。 タイ 大兵 ダイヘイ ノ、ヘイ。 オホゼイ すで

に モハ 汝 ナンヂ オマヘト、 イフコト。 しからずば サウシナケレバ、 破らん ヤブ ニ

ヤブツテ、シマウト、イフコト。 タイ 大軍 ダイケン オホクノ、 オホクノ とらへん ツカマヘヨウ、

◎清正ガ、朝鮮ノ二王子ヲ、イタハツタノハ、ソノ仁デアアル。マタ、明國ノ皇帝カラ、四十萬ノ大軍ヲダシテ、セメルニヨツテ、清正ニカヘレト、オドサレタノニ、清正ハ、スコシモ、ソレヲオソレナカッタノハ、ソノ勇デアアル。

第九課 義侠心

〔十四〕 義侠心 ギキョウシン ツヨクテ、ワガママヲスルモノヲ、クジキ、オサヘツケテ、ヨワ

富みたり タクサンニ、 二度目の朝鮮征伐 チヨウセン ハジメノ、朝鮮征伐ガ、ワ

タカラ、慶長(ケイチヨ)二年(紀元二千五百五十七年) 二度目ノ、イクサヲ、オコシテ、朝鮮ヲ征伐シタ。 浅野幸長 長政(ナガマサ)ノ子デ、

チヒサイ時カラ、秀吉ノ、ツバニ、ツカヘテ、ヲツタ人。年十五ノ時ニ、父ノ長政ガ、岩槻(イハツキ)ノ、シロヲ、セメタ、ジブンニ、センジンヲヤツテ、テガラヲ、アラ

ト、ナツテ、四十萬石(シジュウマンゴク)ヲ、トルヨリニナル。 蔚山 朝鮮ノ、(ケイシヨ)ナンドー)ノウチデ、釜山(フザン) 攻められ 危かりしかば

カラハ、ヒガシ、キタノ、ホーニアタル。 救をこぼし

アブナクナツ 清正のもとにつかはし 清正ノ、トコロ

タカラ。 發せしとき 時。 [十五] 何の面目あつて長

政にあはんや 長政ニ、アフ、メンモクガナイ。カ ただちに 部

下 助けたりき 下。 助。 タスケマ 格言 タダシイ、ヲシヘニ、ナルコトバ。

ハ、イツデモ、クチニ、トナヘルコトガデキルヨリニ、アンキシテ、オイテ、 義

マタ、ソノバアヒニハ、ジツサイニ、オコナウコトガ、カンヨードアル。 義

を見てせざるは勇なきなり 義トハ、タダシイ、スヂミチノコトデ、人

ト。勇トハ、シンソコカラ、デテ、クル、ホントノ、ユーキ。コノ格言ノ、イミ

ハ、人ガ、シナクテハ、ナラナイ、コトヲ、目ノマヘニ、見ナガラ、ソレヲ、シナイ

ノハ、ホントノ、ユーキガ、ナイノダ、トイフコト。コレハ、昔、支那ノ、孔子

(コーシ)トイフ人ノ、イツタ格言デ、論語(ロンゴ)トイフ、本ニ、デテ、ヲリマス。

◎清正ガ浅野幸長ノ、ナンギヲ、スクッタノハ、ソノ義侠心ノ、アラハレタトコ

ロデアル。清正ハ義ヲ、見レバ、ソレヲ、カナラズ、シトゲタ人ダカラ、ホント

ト、勇ガ、アル人 ト、イツテヨイ。

第十課 誠實 誠實

[十五] 誠實なる人 誠實トハ、マコトトイフコト。シンソ

秀吉ノケライデ、サイチハ、スグレテキタ コカラ、マコトヲ、ツクス人ノコト。 石田三成 人モ

ケレドモ、ココロノ、ワルイ人デ、アツタ。 ざんげん 人ノコトヲ、ワル

をうけぬたり 秀吉カラ、リッブ 伏見 ソノマチノ、ヒガシノ、ヤマノ上ニ、

桃山(モヤマ)ノ、シロアトガ、ノコツテヲル。桃山ノシロハ、秀吉ガ 大地震

コシラヘタ、リッパナ、ケンチクブツデ、ナダカイモノデ、アツタ。 大地震

きぬ ヒキツレテ、 秀吉の城 秀吉ノ、ヲツ 夜門を守り シロノ、モ

ツケテ、**〔十六〕** 怒とけ イカリ 清正ガ、秀吉ノ身ヲ、シンバイシテ、大地震ノ時、カ

テ、秀吉ガ、イカッテ、キタノガ、ナホッタ。 ケツケテ、シロノ、門ヲ守 ヲツタカラ、ソノ、マコト

明になれり アキラカ 一ニ、ワカルヨ ボツ 没せし後 没セシ、トハ、シンダ 幼な

かりしかば チヒサカッ 勢 イホヒ 豊臣氏 トヨトミウヂ 秀吉ハ、ハジメ、木下(キノシタ)ト、

氏トナツタ。コノ氏トイフハ、ソノ家ノ、名ノコトデアル イフ氏デ、アツタガ、ノチニ、豊臣

カラ、豊臣氏トイフハ、豊臣ノ家ト、イフコトニ、ナル。 シツカ 従ひ シツカ かへりみ

るもの ココロガケテ、シン 少かりき スクナ 大坂をすぐれば オホ

大坂ハ攝津(セツツ)ノ國ニアツテ、今ノ大坂府ノ、アル所。秀吉ガキツイタ、大坂城(オ

ホサカジヨ)トイフ、ケンゴナ、シロガ、アツテ、秀頼ハツネニ、ソノ、シロニ、ヲツ

タ。加藤清正ガ、コノ大坂 ヲ、トホレバト、イフコト。 安否をたづねたり ヨースヲ、 **〔十七〕** 秀

頼の身をきづかひ ヨリ 秀頼ガ、家康ノホーノ、モノニ、コロサレル、ヨーナコ

しばしの間も アヒダ 無事に歸り カヘ 秀頼ノ身ニ、サイカンモ、ナ

今日 コンニチ いささか スコシバ 太閤 タイコウ 太閤トハ、父ト子トガ、アヒツヅイテ、

タ、父ノホーヲ、ヨブ、コトバ。ソコデ、秀吉ハ、ハジメ關白ニナリ、ソノアトヲ、

ツギウケテ、豊臣秀次(トヨトミ、ヒデツグ)ガ、關白トナツタ。コノ、秀次トイフ人

ハ、秀吉ノ養子(ヨーシ)デ、アルカラ、ツマリ、父ト子トガ、アヒツヅイテ、

關白トナツタコトニアタル。ソレデ、秀吉ノホーヲ、太閤ト、ヨンダノダ。 オン 恩に

むくゆることをえたり オンガヘシラスル いひきとぞ イッタト、

デアリ マス。 ◎加藤清正ハ、人ニザンゲンヲ、サレテ、イチド、秀吉カラ、イカラレタケレド

モ、大地震ノ時、ダレヨリモ、ハヤク、伏見城ニカケツケテ、誠實ノ心ヲアラハ

シタカラ、秀吉ノ怒ガトケタ。マタ、秀吉ノ子ノ、秀頼ニヨクツカヘテ、大坂ノ

城ヲトホルトキハ、カナラズ、タチヨツテ、秀頼ノ安否ヲ、タツネタ。マタアル

トキハ、京都デ、家康ト秀頼ガ、デアツタ時モ、タントローヲ、フトコロニ、イレテ、

シジユ、秀頼ノソバヲ、マモツタ。清正ハ、コレホトマデモ、誠實ノ人デアツタ。

第十一課 志を堅くせよ

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

〔十七〕

上杉鷹山 ウヘスキヨリザン ノソノ名ハ、治憲(ハルノリ)トイッタ人デ、鷹山ハ、ソノ人

定ノ家ニキテ、養子トナッタ。チヒサイ。十月ノ時ニ、秋月トイフ家カラ、上杉重

時カラ、學問ノスキナデアッタ。秋月家 アキヅキケ イミヨードハ、アルガ、上杉家

ヨリハ、チヒサイ。上杉家 ウヘスキケ 上杉ノ家ハ、上杉謙信(ウヘスキケンシン)カラ、ツヅイタ、

ガ、ノチニハ、羽前(ウゼン)ノ、米澤ノ、トノサマト、ナツ。米澤藩主 ミサハシユ ノ、トノ

テ、十五萬石(ジュウゴマンゴク)ヲ、リヨブント、シタ。米澤藩 ミサハシユ ノ、トノ

サマ。藩トイフハ、ダイミヨノ、シロノアル所デ、米澤ニモソレガ、アッタカラ、

米澤藩トイッタノデ、マタ藩主トハ、藩ノ、シユジント、イフワケデアアルカラ、トノ

サマノ、コトニナル。心を政治セイジに用モチひて リヨブンナイヲ、ヲサメル。賢君 ケンクニ カ

トノサマ。ほまれ ヨイヒヨ。借財 シヤクサイ カネ。いかにも困難コンナンのあ

りさま マコトニ、ナンギ。〔十八〕 儉約 ケンヤク ツカハナイデ、ホドヲキメテ、スル

ト。志ココロしたり タ、コト。藩士 ハンシ ハンノ、サムライ。上杉 ウヘスキ 服フクせず ココ、

ヨクオモハナイデ、ソノ、イ小藩 シヨハン チヒサイ藩。秋 アキ 大藩 ダイハン オホキイ藩。上杉家 ウヘスキケ

ヒツケニ、シタガハナイ。志 ココロを動かウゴかす ココロガケタ、コトヲ、トリカヘル。精神セイシン一たび

をイタしる ヒナンヲ、スル。志 ココロを動かウゴかす ココロガケタ、コトヲ、トリカヘル。精神セイシン一たび

到イタらば何事ナニコトかならざらん 精神ハ、ココロ、タマシヒノコト。一タビ、

モ、デキナイコトハ、ナイトイフコト。一タビ到イタルトイフハ、十分ジュフブツタシカニ、ハイリ

コムコトデ、ネッシンガナケレバ、デキナイコトデアアル。コノ格言カクゴンハ、支那シナノ、陶淵

明(ト)エンメイト、イフ人ガ、イッタコト。秋 アキ 大藩 ダイハン オホキイ藩。上杉家 ウヘスキケ

◎上杉鷹山ト、イフ人ハ、秋月トイフ、二萬七千石ノ小藩カラ、十五萬石ノ大藩

ノ上杉家ニ、養子トナツテ、キタ人デアアルカラ、儉約ヲ、オコナヒタイト、志

夕時、藩士トモガ、タイソ、ソシリマシタ。ケレドモ、鷹山ハ、ソナコトデ、志ヲ動カスコトハ、ナカッタ。

第十二課 儉約 ケンヤク

〔十八〕 令レイを出イダして 命令(メイレイ)ヲ、ダシタコト。ケライヲ、ハジメ、リヨ

コト。〔十九〕 實行 ジツコ オコナフ。衣食イシヨクの料 キモノ、タバモノ、ナ

じたり ヘラシ。側役 ソバニ、ツイテ、ヲツテ、父 チチ ふろに入らん

として ユアミヲスル、ユノ、アル、大キイ、ヲケヲ、フロト、イフ。
フロニ入ラントシテ、トハ、オユニ、ハイラウト、シタコト。
着物

粗末なる木綿の襦袢 襦袢ハ、ハタニツケル、ヒトヘノ、ミヂカイ、
キモノ。ソマツナ、木綿デ、コシラヘタ、襦袢。
主

人ノソノ、イヘ あやしみ フシギニ、
オモツテ。 おめしさげ イチド、キタキモノ
ヲ、ヌイテ、シタノ

モノニ、クダ たまばりし イ、シタ。 さらに アラタメテ、
サツタモノ。 イ、シタ。 **取扱ふ**

〔二十〕示して ミセル 家内の人人ノイヘノ、ウチ
ノデモ、タクサン、ツミカサナ

トシテ、キヲ、 塵もつもれば山となる チリノ、ヨ一ナ、チヒサイ、モ
ツケサセル。 ノデモ、タクサン、ツミカサナ

ル時ハ、タカイ山ニナルト、イフコトデ、スコシツツデモ、儉約ヲシテ、
ナガク、カネヲ、タメレバ、タクサンニ、ナルコトヲ、ヲシヘタ格言。

◎鷹山ガ、ソノ、側役ニ、木綿ノ編緋ヲ、アタヘタ所ガ、マタ、ソノ、側役ガ、
ソレヲジブンノ、父ニヤッタノデ、側役ノ父ハソレヲタイセツニシテヲ
ツタ。ス

ルト、ソレガタメニ、キナカノ人マデモ、カンシンサセタノデ、ト一ト一、上杉
家ノ、リヨ一ブンウチニハ、ケンヤクガ、イッパンニオコナハレルヨ一ニ、ナツタ。

第十三課 産業をおこせ

〔二十〕産業 人ノ、イリヨ一ニ、ナルシナモノヲ、ツクリダス、ギヨ一。ヒヤク
シヨ一ガ、コクモツルイヲツクルノモ、ハタオリガ、ハタヲオルノ

業デアアル。 新に シク。 あれ地を開きて アレテ、ヲル、トチヲ、ヒ
ラキオコシテ、タハタニ、

スルコト。 農業 ノ、シゴト。 いとなまんとする シヨウト、
スルコト。 **家作**

料 家ヲ、コシラヘルノニ、イリヨ一ナカネ。コレハ、アレ地ヲ、ヒライ
テ、ソコヘ、シンキニ、家ヲ、タテルモノニ、アタヘタモノデアアル。
種粃

イネダネノ、 與へ ヤル。 租税を免じたり ネンダラナイ。 **馬市**

市トハ、人ガ、オホゼイ、アツマツテ、キテ、モノヲ、ウリ
カヒスル所。馬市トハ、馬ヲアツメテ、ウリカヒヲ、スル所。 **農業のたすけ**

ヒヤクシヨ一ノ、シゴトノ、タスケ。馬ハ、農業ニイ。 **養蠶** カヒコヲ
リヨ一ノ、モノデ、アルカラ、ソレデタスケニナル。 **桑** ハハ、

蠶ノ、タベモ 植うる 〔二十一〕衣食の料 キモノ、ヤ、タベモノノ、
ノニ、ナル。 タメニ、ツカウベキ、イリ

ヨ一ノカネ 五十兩 一兩ハ、一圓(イチ
ノコト。 エン)ト、オナジ。 **苗本買ひ上げ** 金を貸し

奥向 オクゴテン。ヲン 女中 メシツカヒノ、
ナノ、ヲル所。 **絹を織らせ** カヒコノ、イ
トデ、絹ノ、イ

タンモノヲ、
オラセ。

職業 シヨクギヨ
スベキ、
シゴト。

越後 エチゴ
今ノ新潟縣(ニヒガタケン)デ、米澤ノ
アル羽前(ウゼン)ノ、トナリグニ。や

とひ入れ

イ
タノミ
イレル。

法 ホウ
シカ
タ。

教 キョウ
ヘ

世 ヨ
ニ

名高 ナダカ
き
米澤 ヨネザハ
織 オリ
のはじ

めなり

今、セケンデ、ヒョーバンノ、タカイ、米澤
織トイフ、オリモノ、ノ、ハジメデア
ル。

◎鷹山ハ、産業ヲ、サカンニシヨウト、オモッテ、農業ヤ、養蠶ヤ、機織ナドヲ、
オコサセタ。コトニ、今ノ、米澤織ハ、コノ時カラ、ハジマ
ツタノデ、羽前ノ國

ノ、名高イ産
物トナツタ。

第十四課 孝行

〔二十二〕

孝行

オヤヲ、タイセツ
ニスルオコナヒ。

深 フカ
き

その安否 アシビ
をたづね カハ
カハ

リノ、ナイカ、ドウカト、
イフコトヲ、タヅネタ。 怠 オコダ
る

ナマケテ、オロ
ソカニスル。

能 ノウ
樂 ガク

ウタヒヲ、ウタッテ、
マヒヲ、スルコト。

前 マヘ
江戸 エド
にありしとき

江戸ハ、今ノ東京。ムカシハ、國國ノ、藩主ハ、
二三年ゴトニ、一ドヅツ、カナラズ、江戸へ、ノ

ボッテ、キテ、徳川將軍(トクガハシヨウガン)ノ、ゴキゲンウカガヒヲ、シタモノダ
カラ、藩主タチハ、江戸ニモ、スマキヲスル、ヤシキヲ、モッテキタ。江戸ニアリシ

トキ、トハ、江戸ノ、ヤシキ
ニ、ラッタトキ、トイフコト。

たくみなるもの ジヨウズ
ナ、人。

はるばる トホ
ク。

米澤 ヨネザハ
までつかはし

米澤ノ父ノ所
マデヤツテ

〔二十三〕

庭 ニハ

上下 シヨウカ
ともに モ
モ、

シタモト、イフコトデ、トノサマカラ、ケライ
ヲハジメ、リョーブンナイ、ノコラズノ、人人。

を ソノ
りから トキ
時。

えんり

して シンバイ
シテ。

見 ミ
あはせし ヤメテ、オ
を イタノヲ。

御 ゴ
老 ロー
年 ネン

ヨリ。

◎鷹山ハ、マタ、孝行ノ、心ノフカイ人デアッタカラ、イツモ、ヨク、父ノ安否
ヲタヅネタ。マタ、能樂ノ、ケイコヲ、ジブンデ、ヤツタリ、江戸カラ、能樂ノ
名人(メージン)ヲ、父ノ所へ、ヤツタリシテ、父ヲヨロコバセタ、マ
タ、アル時、ニハヲ、ツクッテ、父ヲヨロコバセタ、コトモアッタ。

高等小學讀本

第一課 因幡の兎 (一)

〔一〕天照大神アマテラスオホミカミ カミサマノ、ナ。伊弉諾イザナノ尊ミコト (イザナギノミコト)ト、伊弉册イザナハヒ尊ミコト (イザナミノミコト)ト、イフ、カミサマタチノ、オンコデ、テ

ンシサマノ、ゴセン 御をひ をひトハ、兄弟(キヨイダイ)ノ、コノ、コト。大國 主命ミコトハ、素戔嗚尊スサノヲノミコト (スサノヲノミコト)ノ、オンコ

デ、素戔嗚尊スサノヲノミコトハ、マタ、天照大神アマテラスオホミカミノ、オンオトウトデアル。御方ミカタ タツトイ、カタ ヲンヲヒニ、アタル。御方ミカタ ヲ、ウヤマツテ、

イフコ 勇氣ユウキ イサマシクテ、ツ あはれみぶかい ナサケゴコロノ、 兄アニ

様たち 大國主命ノ、オアニ 因幡の國イナハノクニ イマノ、山陰道(サンインドー)ノ、 鳥取縣トリケン (トリケン)ノ、ウチニ、

アル、行かれました オイデニ、ナツ 重い袋をせおってをられ フクロ

ますので 兄様タチカラ、イヒツケラレテ、オモイ 道が後れて ミチ クコトガ、

兄様アニタチヨリ、オクレ ウミノ、キシヲ、ト 毛ケ 兎ウサギ 山ヤマ ニス

モノデ、ナガイ、ケヲ、モツテ カナシソノニ、スス 見つけ ミ

モツテ、ウマレツキ、ヨワイモノ リナキヲ、スル。 思オモ いて 泣 いて、ラッタノガ、ハナシヲ、ハ 隠岐の

島シマ 島トハ、ウミノナカニアル、チヒサイ、陸地(リクチ)ノ、コト。隠岐トイフ、ク 島シマ ニハ、五六ノ島カラデキテアル。ソレデ、コノクニヲ 隠岐ノ島トイフノデア

隠岐ハ、山陰道シマネケンノ、島根縣シマネケンノ、ウチデ、コノ、クニカラ、因幡イナハノ、ク

ニマデ、クルニハ、ウミノウヘガ、オヨソ、三十里サンジューリ (サンジューリ)バカリアル。

渡ワタ っ て 來キ たい ウミヲワタツテ、キタイト、イフコト。隠岐ハ、シマグニデ、アル

海ウミ ワニノ、コト。ワニハ、トカゲニ、ニテアルガ、ソノカラダハ、 わにぎめ 二丈(ニジョウ)アマリモアル。クチバシガ、ナガクテ、ツヨイ、

ハヲ、モツテアル。インドノ、ホーノ、カハニ、アルガ、トキトスルト、ワガクニモ、

クルコトガアル。ゴク、アライ、タチノ、モノデ、ウシヤ、ウマナドヲモ、コロシ

テタベル。マタ、コノ、ワニノ、コトデナク、フカ、ト、イフ、オホキイ、サメ、

ノ、ルイノ、ウヲノ、コトガ、ワニザメ、ダト、イフ、セツモアルガ、コノ、ハナシ

ニ、ノツテアル、ワニザメハ、ヤハリ、**多オホい** カズノ、オ **承知シヨウチ** ルコト。

むかふの岬ミサキ 岬トハ、ウミノ、ナカマデ、ツキデテアル、山ノハツレノ、トコロ ヲイフ。むかふの岬ト、イフノハ、隠岐ノ國カラ、サシテ、ムカフ

ニ、見エル岬ノコトデ、ツマリ、因幡ノ、國ノ、ホーノ、岬ヲサシテ、
イッタノデ、ソノ岬ノ、名ヲ、氣多(ケタ)ノサキト、イフノデアアル。
歩アルきながら
ル、上ヲ、アルキナガラ。
數カズをしらべよう
カンジョーヲ、
シテ、ミヨウ

ト、イフ
一足
この國クニ因幡ノ
着ツかう
笑ワラつて
〔四〕
いちばん

をばりに
イチバン、
取トつて

第二課 因幡の鬼 (二)

〔四〕なほことばをつづけて
シマダ、ソノウヘニモ、ハナ
砂スナの上ウヘミ

ベノ、スナ
神様カミサマたち
命イノチノ、オアニサンタチノコト。
水ミヅをあびて

カラダヲ、水
教カシへ
〔五〕
聞キいた
海ウミの水ミヅがかわくにつれて

ウミノ水ミヅヲ、アビテ、カラダガヌレテ、ヨツタ、カ
痛イタく
カラダノ、イ
答コタへ

ました
タヅネラレタ、コト
早ハヤく
川カハ口グチ
カハノ、イチバン、シマヒノ、ホー
デ、ウミヘ、ナガレコム、トコロ。

からだを洗アラへ
カラダヲ洗アラへト、オイヒニナツタ。
水ミヅ(シホ)ヲ、アビテ、カラダガ、イタミダシタカラ、大國主

命イノチガ川カハノ水ミヅデ、ソレヲアラヒ、オ
トセト、オイヒツケニナツタ。
がまのほ
ナ、水ミヅノアルトコロニ、ハエルク

サデ、ヒトツノネカラ、ハ、ガ、イクホンモ、デル。マタ、ソノ、ハノ、アイダカ
ラ、クキガデテ、クキノ上ウヘニ、ヤワラカナ、ホガ、デル、ソノ、ホハ、ヤワラカナ、

毛モノアツマッタヨ一ナモノデ、ソレガガマノ、ハナデアアル。ガマ
ノ、ハモ、クキモ、トモニ、ナガサハ、三四尺シヤウシツグラキアル。〔六〕喜ヨロコんで

ウレシク、
オモツテ。
お禮レイに來キて
今イマこそ
チハ。ウ
〔七〕
その後ノチ
わるも

のども
ヒトヲ、クルシメテ、ワル
イコトヲ、スルモノ。
ほるほし
ウチタヒ
出雲大社イツモノオホヤシロ

社ヤシロノ名ナ。コノヤシロハ、出雲ノ國ノ、杵築(キツキ)トイフ、トコロニアアル、官幣大
社(カンペイタイシヤ)デアアル。出雲ノ國ハ、隱岐ノ國ト、トモニ、山陰道ノ島根縣
ノウチニナツ
御社ミヤシロ
カミサマヲ、マツツテ、ア
ルトコロヲ、社ヤシロトイフ。

◎コノ、因幡ノ兔ノ話(ハナシ)ハ、古事記(コジキ)トイフ、本ニアアル。大國主ノ命
ノ兄弟(ケイテイ)(キョーダイ)ガ、タクサンアツテ、ソレヲ、八十神(ヤソガミ)タチト、マヲ
シマス。コノ、八十神(ヤソガミ)タチガ、因幡ノ、八上比賣(ヤカミヒメ)ヲ、メトラウトシ
テ、出雲ノ國カラ、因幡ノ國マデ、イッタトキ、大國主ノ命ニ、トモヲサセテ、フ

クロヲ、セオハセタカラ、イマデモ、スゴロクヤ、アガリシヨイギデ、イチバン、アトニ、オクレタモノヲ、「フクロカヅキ」ト、イフヨイニ、ナツタノデアアル。シカシ、八十神タチハ、ドナタモ、八上比賣ヲ、メトルコトガデキナイデ、大國主、命ガ、メデタク、八上比賣ヲ、メトリマシタ。大國主ノ命ヲ、天照大神ノ、オンヲヒト、シテ、アリマスガ、コレハ、日本書紀(ニホンシヨキ)トイフ本ニ、ヨツテ、カイタノデ、古事記ニハ、素戔嗚尊カラ、六ダイメノ、マゴトシテアリマス。ソレデ、コノコトハ、リヨイホーノ本ニ、アルコトガ、チガツテキルカラ、ドチラガヨイカ、ハッキリイタシマセン。シカシ、マヅ、コノ讀本ドホリニ、オボエオイテ、ヨロシイ。

第三課 春の景色

〔七〕村はづれ ムラノ、ハシノホー。 散歩に出ました ブラブラト、アソビニデカケマシタ。 空 ソラ

は青青として ソラガ、ハレテ、ラルコト。 雲 遠い トホ 霞 カスミ ハルニナルト、ボンヤリトシテ、クモノ、ヨーニ、山

菜の花畑 ハナバタケ ナノ、ハナノ、サイテキル、ハタケ。 草 すみれ クサ 春ノ草デ、ムラサキノ、花ガ多イガ、ナカニハ、シロイ、

〔八〕 麦畑 ムギバタケ アル、ハタケ。 花畑 ハナバタケ アル、ハタケ。

ハナモ、アル。イツ レモ、ウツクシイ。 れんげそ チヒサイ、アカイ、ハナガ、サイテ、マメニ、ニタ、ミガナル、コノ、クサハ、タノ、

コヤシニ、ナルカラ、ヒヤクシヨイガ、タネヲマキツ ケテ、タクサンニ、ツクツテ、オクトコロガアル。 たんぽぽ 菊(キク)ニ、ニ

花ノサク、 いちめん ドコデモ、カクサ。 もーせん ウツクシキ、モヨノ、アル、シキモノデ、ケモ

ノノ、ケデオッ タモノデアアル。 小山の上や下 コダカイ、ヤマノウヘシタ。 櫻の花や桃の花 サクラハナ

雲のおりたよ タクサン、花ガサイテ、キルカラ、雲ガ、上カラ、サガツテキタヨデアアル。 小川 チヒサイ、カハ。

さらさら 小川ナドノ水ガ、ナガレル、アリサマ。 流れ 岸の柳 小川ノキシニ、ハエテガレル、アリサマ。 ヤナギノコト。 そ

よそよと吹く風 シヅカニ、ヤワラカニ、フクカゼ。そよそよハ、カゼノフク、アリサマ。 なびいて カゼノ、フクマ

マニ、ウゴカサ レテ、ラル。 ひばり スズメノ、ヨーナ、コトリデ、ヨク、ノヤマニキテ、サヘヅル。 さへづつて オ

シロイ、フシ デ、ナクコト。 ちよーちよー コト。 まって チヨーナドノ、トビマハツテ、キルコト。 〔九〕 農夫 イノチ

タハタニ、デテ、ヒヤク シヨイヲ、スルヒト。 田をすいたり 田ヲ、スキオコシタリ。 畑をうったり ハタケヲ、ウツタリ。

ハタケヲ、ホリオコ
シタリ、スルコト。

働いて

摘草

ヨメナ、ナツナ、セリナドノ、ヨロ
ナ、春ノクサヲツンデ、アソブコト。

唱

歌 歌つたり

遊んで

時候も暑くなく寒くなく

一ガ、

アツクモ、サムクモ、ナ
クテ、ホドヨイコト。

花見

遠足

すみ

れつみつつ

歸り行く

村の道

ともなひ来る

先に 後に

手に持つ花をし

たひ来る

心 愛らしさ

ソノカ
ハイ、

ラシサト、
イフコト。

來て遊べ

蝶ニ、ムカッテ、イフ。

もろともに

わが庭に

ウチノ、ニハデ。

◎「すみれつみつつ」ノ、ウタノ、イミ。スミレノ花ヲ、ツミナガラ、ジブンノ、
イヘヲサシテ、カヘツテクルトキ、チョード、ソレガ、春ノ日ノクレガタデ、ムラ
ノ道ヲ、トホルトキデアリマシタ。コノトキ、イッショニ、ツレテ、キタノハ、二
ツノ、チョーデアッタ。ソノ蝶ノ、アルヒトツハ、ワタクシノ、サキニトンド、モ

ウヒトツノハ、アトノホーニ、トビナガラ、ツイテキマシタ。手ニモツテラル、
ハナヲ、シタツテクル、蝶ノ、ココロハ、ヤサシクツテ、マコトニ、カハイラシイ。
サアサア、ココマデ、キテ、オアソビナサイ。ワタクシト、イッショニナツ
テ、サクランバナガ、ヨクサイテラル、ワタクシノ、ニハノ、ウチデ。

第四課 靖國神社

〔十〕

東京市

東京市ハ、日本第一ノ、大キイ、ミヤコデア、市トハ、町(マチ)
ヨリモ大キク、人ノ、タクサン、スムトコロ。タイガイ、ドノ市

デモ、二萬五千人

東京市

百七十萬バカリノ、人ガスム。

九段坂

ヤスクニジン
ジャノ、マヘニ

アル、タカ
イサカ。

明治維新後

維新トハ、セイジ、ソノホカ、モノゴトガ、アラタ
ニ、カハツタコト。ワガクニハ、明治ノ、ハジメゴ

ロカラ、ヨノナカノアリサマガ、ソノマヘトハ、タイソ、カハリマシ

タカラ、明治ニ、ナツテカラ、ノチノ、コトヲ、明治維新後トイフ。

戦死セ

ル人

イクサニ、デテ、タカカッテ、
シンダ、ヒトビトノコト。

明治二十七八年戦役

明治二十、
七年カラ、

二十八年マデ、ツヅイタ、イクサ。コノトキハ、ワガ日本ガ、清
國(シンコク)ヲ、ウツタノデ、アルカラ、日清センソトモイフ。

明治三十三年

年清國事變

事變トハ、カハツタ、デキゴトノコト。明治三十二年ニハ、清國ニ、
ランポーナ、モノドモガ、オホゼイ、オコリタツテ、ヨソノクニダ

ニノ人ヲ、コロシタリ、クルシメタリシタ、事變ガオコリマシタ。コノ清國事變ノトキハ、ワガクニカラモ、ヘイタイヲ、清國ニオクツテ、ランポーナ、モノドモヲ、ウチタヒラゲ

マシタ。 **軍人** イクサヲ **〔十一〕** **招魂社** シテ、シンダル人ノ、タマ

シヒヲ、マネキヨセル、 **稱シ** トナヘル **別格官幣社** ワガ國ノ、社ニハ、多クノカクシキガアル。イマソレヲ、アゲテ、ミレバ、官幣大社(カンペイタイシヤ)、官幣中社(カンペイチュウシヤ)、官幣小社(カンペイショウシヤ)、別格官幣社(ベツカクカンペイシヤ)、國幣中社(コクヘイチュウシヤ)、國幣小社(コクヘイショウシヤ)、府社(フシヤ)、縣社(ケンシヤ)、ナドデアアル。コノウチデ、別格官幣社トハ、官幣社デアアルガ、大中小ノ三ツ

ノ、官幣社ノ、ホカノ、トクベツノ、カクシキノ官幣社トイフコト。官幣社ハ、ミンナ、カクシキノ、タカイモノデ、オマツリノトキハ、オカミカラ、ヘイソクヲ、ヲサメル、ヤシ

號 ナノコ **大祭** タイソ、サカンナ、ギシキ **行ヒ** スルコトデアアル。

勅使 天子サマカラ、オサシダシ **幣帛** カミサマヘ、ソナヘル、イト、キヌ、ヌノ、ナド。 **列セラ**

レタレバ ナカマニ、イレ **境内** シキリノ、ウチ。 **公園** ダレデモ、ジユニ、ハイツテ、アソブコト

築山 人ガツキア **泉水** イケノ **〔十二〕** **梅植エタレバ**

花時 ハナトキ **鳥居** トリノ **ウエテアリ** **マスカラ。** **コトニ、ヨシ** **トリツケ** **鳥居** キノ、トリ

前 **廣き庭** **石燈籠** **大村益次郎** コノ人ハ、周防(スオ)ノ國ノ人デ、徳川シヨウグンノ、ヨノ、ス

ノハジメ、カンクンヲ、ヒキツレテ、上野ノ、シヨウギタイヲ、ヤブリ、マタ、會津(アヒツ)ノ、ゾクグンヲ、ヤブル、ハカリゴトヲ、タテ、ソノ、テガラハ、スクナク、ナカッタガ、明治二年九月四日ニ、人ニコロサレタ。兵部大輔(ヒョウブノタクエ)ト、イフヤクニナツテ、ソノコロノ、日本ノ、イクサノコトガラヲ、トリアツカッテ、

ラツタ。シンデ、カラ、從三位(ジユサンミ)ヲ、オクラレタ。 **銅像** 青銅(カラカネ)デツ **兵事** イクサノ **功**

勞 ホネヲリヲシテ、テ **煉瓦造** 煉瓦トハ、ツチヲ、ヤキカタメタ、モノデ、

ヘヲ、煉瓦造ノイヘトイフ。 **建物** タテツクリタルモノ。イハヤ、 **遊就館** ユウシュカン

神社 境内ニアル、タテモノノ、ナデアツテ、ソノナカニハ、カタナ、ヤリ、ヨロヒ、

テッポ、ダンガン、ナドヲハジメ、オモニオホクノ、イクサドグガ、ナラベラレ

古今ノ兵器テア 陳列ルコト 所ブ

ンドリ 兵器ヲドヲ、ウバヒトルコト。 第五課 感心な母(一)

第十三 軍艦

名。一二艦ニ、吉野、浪速ヲサス。 高千穂、吉野、浪速三ツトモニ、ワ 仁川セン 國ニ、ツクツタ、フネ。

近所 かげるがはる三ツノ軍艦ガ、 清國の軍艦コト。スナハチ、 大尉軍人(グン

ソノトキノ、ワガ かげも形も見せん。スコシモ、見 藥劑室コレハ、軍艦ノウチニアル、藥

テキノ軍艦ナリ。 ヤクノ名デ、中尉(チュウイ)ノ上ニアツ 藥劑室コレハ、軍艦ノウチニアル、藥

テ、少佐(ショウサ)ノ下ニアルモノ。 若い水兵トシノワカイ水兵。水兵トハ、軍艦

リヲチヨゴ 若い水兵ニ、ノツテ、キル所ノ、ヘイツツ 女の書いた

らしい 女ノカイタモ 手紙 置いて めそめそナミダヲ、ナガシ

〔十四〕 めめしい男ヲ 命 妻子ツマヤ、 立ち頭カシラ

をさげて サゲテ。 なんて命を惜みませうシミマセント、ツヨ

クイフ、 手紙 〔十五〕 さし出したマヘニ、 字もまづくカイテア

コトバ。 わかりかねる所ワカラナイ だいたいアラ 次のふい

コト。 な事が書いてあったツギニ、一ダンヒクク 聞けばウハサデ 豊島

の戦シヨ 豊島ハ、チヨセンノ西(ニシ)ノ海岸(カイガン)ニチカイ島。コノ島ノ、キン

テ、カチマシタ。コノトキ、テキノ軍艦ノ、操 威海衛の港口を撃つた

江(ソコ)ト、イフノガ、コトサシラシタ。 とき 威海衛ハ、清國ノ、北ノ、ホーノ、山東半島(サントーハントー)ニアルミナ

アツテ、清國ノ軍艦ガ、ソコニ、ニゲコンデ、オツタノヲ、 威海衛ニハ、ケンゴナホーダイガ

ワガ軍艦ガ、ソノ、ミナトグチマデ、ススンデセメウツタ。 ふがいないこと

だ イクヂノ、ナ **母** 残念シクテラ **何のため** ナンノタメダトセ **天皇**

陛下 テンシサマ つくすため クスダメ。ツ **〔十六〕** 村の人 水兵

朝晩 たづねてきてくださって ウチへ、タツネ **戦**

争 おるすの間 テ、ムスコガ戦争ニデ **不自由** フベンド、コ **胸も**

はりさげるよー 母ハ、其ノ子ガ、テガラヲ、タテナイノ **戦**

第六課 感心な母 (二)

〔十七〕 読んで 涙 あーゆるせ。あートハ、ココロカラ、カンシンシ

水兵ノ母ノ、テガミヲ、見テ感心シ、サキニ、水兵ヲ、シカッタノガ、ワ **よい家**

柄 ヲイイヘノコト。 **生れ** いえ サウデハ、ナイ **鹿兒島** カゴシマ **國** ニアル。

鹿兒島縣廳ノ、 **り** ーし トルシヨクギョーノ人。 **早く死んで** くやし

くて クチラシ **〔十八〕** なぐさめて 水兵ガ、シキリニ、クヤシガルカラ、

無理はない デアル。 **昔** 進んで **士官** ヘイソツニ、サシヅヲ、

兵卒 イヘイタ **ひとつになつて** ヒトツココロ **働** かなげ

れば **上官の命令を守つて** ヒツケヲ、マモツテ。 **職務** ヲガツト

〔十九〕 そのわりにあはない ニ、アハナイ。 **誰も**

遺憾 シノコリオ **愉快な戦争** イイクサ。ヨ **時** いっしょー

安心 やがて スグニ、トイフコト。士官ノ、ハナシヲ、

敬禮 ウヤマヒノレイ。軍人ノ敬 **〔二十〕** 笑つて **たち去つた** タツテイ

第七課 毒ある植物

〔三十〕 小太郎 ノ、コドモ **野原** クサキノ、ハエテ、 **植物** ハ、タケ、ナド

ノヨロニ、スベテ、トチカラ、ハエテヲル、モノ。

金色

キンイロ。スナハチコガネイロ、コガネノ、イロハ、キイロデアアル。

ハナ

ハダ美麗ツクシイ。ウ

折り取ラントセリ

ヲリトラウトシタコト。

アワタ

ダシクソイテ、イ

毒アル草ナリ

ドクノ、アルクサデ、アル。

キン

ポーゲ ノ、花ハ、キイロデ、ハナビラガ、五ツアル。ソノ花ビラハ、「パッター」

ヲ「パッター」カッブトイフ。ソノ、ミハ、コンペイトーニ、ニタ、カタチデアアル。コ

ノ草ハ、毛茛科(モリゴンカ)ノ、植物デアアル。毛茛科ノ植物ハ、タイガイ、毒ヲモツ

テアル。「パッター」ト、イフモノハ、ギューニユーデ、コシラヘタモノデ、キイロデ、アブラノ、ヨーナ、ツヤガアル。バンニ、ツケテ、タベルモノ。キ

チニ スグサ 黄色 キンイ

莖 クサノ、エダ、ハ、マタハ、ハナ

赤黒キ色ノ汁

クサノオ、カラデル汁ハ、スコシ、クロズンダ、

葉 傷ツクレバ

ケレバ、ツ

赤黒キ色ノ汁

クサノオ、カラデル汁ハ、スコシ、クロズンダ、

流シ出ツ

臭キモノ

白キ

注意セザルベカラズ

二種

〔二十三〕

キンポーゲノ類

オナジシユルイ。

問ヒタリ

タツ

シカリ ト、イフコト。

キツネノボタン

コレハ、キンポーゲニ、ニテアルガ、花ビラニ、ヒカ

〔二十四〕

イヅレモ

タガラシモ、キツネノボタ

サレド見

ヨ ケレドモ、ゴ 沼 イケノヨロニ、トチノ、ヒク

あやめ、ウツクシイハナ

水ギハニデ 與フベシ

土産

喜ビタリ

家 歸リシガ

薬 話

第八課 箱根山

〔二十五〕

箱根山

大キイ山デ、相模、ト伊豆(イツ)ト駿河トノ、サカヒ

相

模ノ國

神奈川縣(カナガ)

西部

富士山

日本デ、第二バンメノ、

ト、カヒノ國トノ、サカヒニアル。ソ

東南

一ムレノ山

一ツノ所ニ山ガオホク、
アツマツテヲルコト。

神山駒岳二子山

箱根山ノ、中ニアル、
多クノ、山ノ名。

噴火

噴火トイフ、字ノワケハ、火(ヒ)ヲフクコトデアアルガ、ホントハ、山カラ火ヲフクノデハナイ、灰(ハイ)ヤ、水蒸氣(スイジヨキ)ヤ、岩(イハ)ノトケタモノナドヲ、フキ出スノデアアル。ケレドモ、トホクカラ、見ルト、山カラ火ヲ、フキダスヨリニ見エルコトガアル。ソレハ、トケタ岩ガ、下ノホーニアッテ、アカクナッテヲルノニ、上ニ、ノボツテヲル、水蒸氣ガ、ソレニウツツテ、アカク火ノヨリニ見エルカラデアアル。トニカク、火ヲフキダサナクトモ、マヘニイッタヨリニ山カライロイロノモノヲ、フキダスコトヲ噴火トイヒマシテ、マ

山腹

山ノハラ、スナハ
チ、山ノナカホド。

大湧谷

地獄

イヅレモ、硫黄ノ、ケムリヲ、ハキ出シテヲル所デソ
ノ昔、噴火シタ、イキホヒノ、ノコリヲ見セテヲル。

硫黄

火ノツキヤ、
スイモノデ、

煙

温泉

地カラワキダス、ユデアッテ、コレモ昔ノ噴
火ノ、イキホヒノ、ノコリダカラ、火山ノ

湯本、塔澤、宮下、堂島、底倉、木賀

蘆湯

イヅレモ、ハコネニアル温泉デ、コトニ、コノ七ツノ温泉ハ、昔カ
ラ名高イノデ、コレヲ、箱根ノ七湯(シチト)トイフノデアアル。

アタ

リシヅカ

ソノ温泉ノアル、キンペン
ノ、トチガ、シヅカナコト。

空氣清く

クイキガ、
キレイデ。

景色

クイ
ケイ

ノ、コ

浴客

温泉ニハイル、
キヤクジン。

〔二十六〕

年中

イチネン
デユ。

タエズ

ヒキ
ツヅ

イテ、ヲ
ルコト。

夏ハコトニ多シ

夏ハ浴客ガ、トリワケテ多イ。コレ
ハ、バシヨガ、スズシイカラデアアル。

蘆湖

レコ

ハ箱根山ノ中ニアル湖(ミヅウミ)デアアル。湖トハ、イケノヨリナモノデ、陸地ノウ
チニ、水ノタマツタ所デアアルガ、池ヨリモオホキイモノ。湖ノ字ハ(ミヅウミ)トヨム
ガ、蘆湖ノトキハ、コト
ニアシノウミトヨム。

太古ハ噴火口ナリキトイフ

噴火口トハ、火
山カラ、灰ヤ、

ソノホカ、イロイロノモノヲ、フキダスロイフ。ソレデ
コノ蘆湖ハ、オホムカシハ噴火口デア
タトイフコト。

マハリノ山山コ
蘆湖ノマハリニビヨブテ、タテタヨリニ、
タチナランデアアル山山ガ、ソノカガミノヨ

トゴトクソノカゲチウツシ

湖

蘆湖ヲ
サス。

ソノ兩岸ニアリ

早川ノ、リヨ
ノキシニアル。

半島

ガ、水ニカコマレテ、一方(イッポ)ダケ、ノコツテヲル、チメンノコト。コ
コデイフ半島ハ、蘆湖ノナカニ、ツキデテ、ソ
ノ三方ガ水ニ、カコマレテヲル、トチノコト。

離宮

天子サマノ、ベツ
ゴテンノコト。

關所

ヤクニンガ、ヲツテ、タビノヒトヲ、トリシラベルバシヨ。ソノバシヨニハ、ケンゴ
ナモンガ、タツテヲツタノデ、アヤシイト見ラレタ人ハ、トホルコトガデキナカッタ。

徳川時代 トクガハシヨク 徳川シヨクノ、コ
明治ノ前ノコト。
役人ノ旅人ヲアラタメタル所 ヤクニン タビビト

徳川シヨクノグンカラ、ツカハサレタ、役人ガ、タビ人ヲ、アラタメタ所。徳川シヨクノグ
ンハ、ソノコロ、江戸(エド)スナハチ、今ノ東京ニヲツテ、セイジヲシテ、キタカラ、
モシモ、江戸ノシロニ、ガイヲナス、ヨナモノガ、トホルコトガ、
アリハセヌカト。オモツテ、コノトホリ、旅人ヲ、アラタメタノダ。 **〔二十七〕**

上下オヨソ八里 ハチリ 箱根ノヤマミチヲ、上ツテ、マタ
クダルニオヨソ八里アルコト。 **道ハナハダケハ**

シケレドモ タイソノ、ナンギ **東海道** トウカイダウ 東京ト、キョートノ間ノ道デ、
ナ道ダケレドモ。 **往** オウ 百三十里ホドアル。

来 ライ コエザルベカラザル要路ナリキ コエナケレバナラ
ナイ、ヒツヨナ

道デアツ 道デアツ **困難** コンナン **東海道鐵道** トウカイダウテツ タイタイ、昔ノ東海道ヲトホツテ、東京
カウベマデ、トホツテアル。ソノナガサハ、三百七十五哩
(マイル)アマリアル。一哩ハ、十四町(チヨウ)アマリ。
通ジテ ツウジテ **必** ヒツ **去** ク

要ナク ヨウ **車中** シャチュウ **安坐** アンザ **去** ク
ゼヒソノセネバ、ナラヌ
トイフコトハ、ナイ。
クルモノ、
ラクニスワツ
テアル。

ル

◎今ノ東海道ノ汽車(キシヤ)ノ道スチハ、昔ノ箱根ノ關所ノアトヲ、通ラナイデ、
ツレヨリ、キタノ方ヘツケテアル。ソレダカラ、汽車デ、トホルトキハ昔ノ箱根
道ノ、關所ノ、アトナドハ、
見ルコトガ、デキナイ。

當地 トウチ コノ、チトイフコトデ、ジブンノヲルトコロ
ヲ、サス。ココデハ、ハコネノコトヲイフ。
病氣 ビョウキ **しだいに** シダニ **食** シヨク

もよほどすすみ タベモノモ、ヨホドヨク、 **一週間** イツシユウカン **七日ノ** **〔二十八〕**

たち候はば サツラ **全快** ゼンカイ **存候** ソンシツラフ **御安心** ゴアンシン
スギタナ
ラバ。
リナホルコト。
オモヒ
マス。

なされ度候 ナサレタゲ **留守中** ルシュチュウ **仰** オホセ **守** マモ
ゴアンシンナサツ
テクダサイ。
ウチヲ、アケ
テ、アルウチ。
イヒツ

る **歸宅し** キカク **守** マモ
ウチヘカヘツ
テカラ。

◎コノ、テガミツ、文(ブン)ハ、松吉(マツキチ)トイフ子ノ、父ガ箱根ノ温泉ヘ
イッテ、病氣ヲナホシテアル、トキニ、松吉ヘ、ヨコシタノデアル。文ノイミハ、
箱根ヘキテカラ、病氣モ、ダンダンナホツテキタカラ、安心スルガヨイ、マタ松
吉ハ、マイニチ、學校ヘ、カヨツテ、ベンキョーシ、ウチニアルトキハ、オヂイサ
マ、オバーサマ、母上ナドノイヒツケヲ、マモルヨ一ニ、ココロガケナクテハナ
ラン。ソノウチ、病氣ガ全快スレバ、ウチヘカヘツテ、オモシロイコトヲ、ハナ

シテ、キカセヨウト、イフノデアル。候トイフ字ハ、カナデカケバ、サフラフデ、ソノヨミカタハ、ソーローデアル。コノ字ハ、手紙ノウチニ、ツカウコトバデ、アルトカ、アリマストカ、ゾンジマストカ、イフコト。

〔二十九〕

近い、うち

ホドナク。

お歸り

仰のこと

コレハ父ヨリイッテヨコシタコト。

待つて

第九課

昔の旅

〔三十〕

箱根温泉

箱根山ノ中ニ、アル温泉ノコト。

とーじに行つてゐたが

温泉

ハイッテ、病氣ヲナホスコトヲ、トージト、イフ。

ある夜

アルバ

有様

ス。

旅行

タビヲ、スルコト。エンボ

一へユ

京都

ヤマシロノ國ニアル。今ハ京都府(キョウトフ)ノアル所。明治ヨリマヘ、オヨソ千年バカリノ間、ツネニ、天子サマノ、ミヤコノ、

アッタ

近江

今ノ滋賀縣(シガケン)。

伊勢

今ノ三重縣(ミヘケン)。

かいどー

オホキイオ

五

十三次

東海道ノオーライニハ、五十三ノ、オモナルマチガアツテ、ソノ町デハ、ニソクヤ、ウマナドヲ、ツギカヘルコトヲシタカラ、ソコヲ、ツギバト、

イッタ。ソノツギバガ、五十二アツタカラ、コレヲ、五十三次トイッタノデアル。ツギバデ、ニンソクヤ、ウマヲツギカヘタワケハ、昔ハ今ノ汽車ノヨリナ、ペンリナモノガナカッタカラ、ニモツヲハコンダリ、タヨリヲシタリスルトキハ、一ウマヤ、人ヲツカッタモノダガラ、コノウマヤ、人ガ、ナガイミチデ、ツカレタトキハ、ホド

ヨイバシヨデカハリノ、ウマヤ、人ヲダシテ、宿屋(ヤドヤ)タビ人ヲ、トマラセル、驛(エキ)ツギカヘナケレバナラナカッタカラデアル。

ツギバノ、コト。タトヘバ、品川(シナガハ)、小田原(ヲダハラ)沼津(ヌマヅ)濱松(ハママツ)ナドノ、ヨリナ所。〔三十一〕休んだ

り着く 難儀 越え 天龍川 遠江ノ國(トホタフミノクニ) 大井(オホキ)川 駿河ノ國(スルガノクニ)ト 遠江國 富士川 駿河ノ國ノ川デ、ナガレトノ、サカヒヲ、ナガレル川。 〔三十二〕橋 肩車に乗った

郷川 武藏(ムサシ)ノ國ノ川。多摩川(タマガハ)ノ、シモナガレノ名。 〔三十二〕橋 肩車に乗った

り 人ノ、カタカラ、クビニ、カケテ、マタガリナガラ、アシヲ前ノホーニ、ダシテノルコト。 れんだい イタデ、コシラノ上ニ、人ヤ、カゴナドヲ、ノセテ、ソノダイノ、ヨスミヲ、ニンソクガ、カツイテ、川ヲワタル。ソノトキ、ノセテアルカゴハ、人ノ、ハイッタママデアアル。コノ、

レンダイト、肩車トハ、オモニ、大井川ニ、オコナハレタ。 渡らなければ 關所破 關所ヲ、トホラズニ、ワキヲ、トホッ

タモノヲ、關所破トイッタ。關所ヲ、トホ
ルベキ、キメヲ、ヤブツタカラデ、アル。

はりつけ ザイ入ヲ、十モンジニ、ク
ンダ木ニ、シバリツケテ、

ミギヒダリカラ、ナガイヤ
リデ、ツキコロスコト。 か い こ シ ニ、ニタモノデ、マドガアリ。ソノヤネノ

上ニ、ナガイ、ポーガアツテ、ソノポーガ、アトサキ 足 の 弱 い 警 察 署 イ ケ

ニ、ノビテ、キルトコロヲ、ニンソクガ、カツグ。 か ご か き カ ゴ ヲ、カツグ、ニ

ブジュンサナドノヨナ、 三十三 か ご か き カ ゴ ヲ、カツグ、ニ

ヤクニンガラルヤクシヨ。 か ご か き カ ゴ ヲ、カツグ、ニ

中 客 錢 を ね だ る キ メ タ、チンセンヨリモ、ヨケイニ、ゼ

おどし オ ド カ ス。 顔 み づ さ か づ き ワ カ レ ヲ 入 レ テ ノ ム。 酒 ノ カ ハ リ。 道

は平になり 道 ヲ ツ ク リ ナ ホ シ テ、タヒラニ、ナツタ 三十四 馬 車

人力車 日 數 や す や す タ キ ヤ ス

第十課

じよーじずちぶんそん

(一)

三十五

横濱市

神奈川縣(カナガハケン)ニアル。二十萬ア
マリノ人ガスンデアル、オホキイマチ。

諸方

ホー

遠方

トホイ、
トコロ。

汽車

デ、ハシルクルマ。

便利

ツゴイコト。

不便

ツゴ
ガ、ワ

笑話

工夫した

カンガへ、

いざりす

コレハ、國ノ名デ、ヨ
ロツバシユノウチニア

坑

セキタンアナ。ソコカラ、
ホリダス。

火夫

ジョーキガマニ、ヒ
ヲ、タク、ニンソク。

三十六

石炭

勉強

うちじゆーのもの カ ナ イ ジ ユ

強い

つらいこと

三十七

九歳

コノツ

牧場

マキバノ、コト。ウマヤ、ウシナ

番人

にやとははれ マ キ バ ノ、バ ン ヲ ス ル

人トシテ、タノマレタ。

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

四七

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

賃錢 チンセン 番人トナッタカラ、ソノ、ツトメタ、その後 ノチ 晝 ヒル 受持の仕 ウケモチ

事 コト シブンガキメテ、ヒキ セイ せいを出し デスル 夜 ヨル 夜學校 ヤガク ガッコーノ

讀書 トクシヨ ヨム。學んで マナ ナラフ ひきあげられ ウヘノ、ホーノ、ヤ 機

關掛 カンガカリ ジョーキノ、ドীগジカケノ、物のしかけ モノ カケ、クミタテ。時 ト

計 ケイ 機械 キカイ シカケノ、ア 組み立て クミタテ 三十八 三十八 持って モテ 行つて イ 蒸 ジヨ

氣ぼんぶ キ ポンプトハ、水ラスヒアゲテ、ソレヲ、ハジキダスモノ。扱つて アツカ

そんじて テ、コハレ そ ころに居る人 ヒト ソコヘラ、キンジョ

第十一課 ダイジユイ じよーじずちぶんそん (二)

三十九 三十九 蒸氣機關 ジヨキ カセル、シカケノ、ドীগ。運ぶ ハコ 幾人も イクニ

誰 タレ 作つて ツク 動かす ウゴ 齒車 ハグルマ ノ、ハノ、アルモノ。れーる レール

ある地方 チ アルト 鐵道 テツド をしかうといふことになつて 道鐵

高い給金 タカ タクサンノ、機關師 キカンシ 汽車ヲ、ウンテンサ

見物 ケンブツ から カ ノリモノニ、ノラ 競走 キョウソウ ラベク 馬 ウマ やがて

機關車 キカンシャ ジョーキノ、チカラヲ、ハタラカセル、シカケノ、ツイテラ

十五 ジュウゴ まいる マ イルトハ、イギリスノ、リスー 勢のすさ イキホヒ

四十二 四十二 各地方 カクチ ホーポーノ、他 タ ノヨソ 旅客 リョカク

第十二課 ダイジユニ 日本武尊の川上梟征伐 ヤマト タケルノミコト カハ カミ タケル セイ バツ

景行天皇 ケイコウテンノウ 神武天皇カラ、第十二 ダイニ ダイメニアタル。コノ天皇ガ、オ

景行天皇 ケイコウテンノウ 神武天皇カラ、第十二 ダイニ ダイメニアタル。コノ天皇ガ、オ

七百三十一 年デアアル。皇子オウジ 天皇ノオン子ヲ、
勇壯ユウソウ ツヨク、サカ おはしけりオハシケリ ザ

リマシタ、ト くまそクマソ ムカシ、キューシューニ、ラッタ、ジンミンデ、タイソ、
イフコト。 ヤバンデ、トキドキ、天皇ニソムキ、ランポーヲ、シタ

ノ。 かしらカシラ タイシヨ、
川上梟帥カミカケル クマツノ、タ 従ひたてまつらシタカ

ずしてシタガハ ナイデ。 [四十三] 尊ミコト 日本武尊ニッポンタケミコト うたしめたまへりイバ

ツヲ、ナサ 梟帥の家カケル 川上梟帥ノ家。梟帥ノ家ハ、日向(ヒウガ)ノ國、大淀川
セマシタ。(オホヨドガハ)ノ、カハノ、カミノ、小林(コバヤシ)ト

所。 兵卒ヘイソツ テシタノヘ 三重ミヅ 堅固ケンコ カタク、ゲ いかになすべきか

ドーシタラ、 あんじたまひオカンガヘ ニ、ナツテ。 別室ベツシツ モトヨリ、スンデラッタ
ヨイカト。 祝せんとしてイハヒ アタラシイ家ガデキタ、オ

祝せんとしてイハヒ イハヒヲ、シヨウトシテ。 親類シニルイ ミウチノ 集めてアツ か

みをとミ リ、ランナハ、カミヲ、ナガク、ウシロニ、サゲテアッタ。今、尊ガ、
カミヲ、トイタノハ、ヲトコノ、ナリヲ、カ

へテ、ランナノヨニ、シタノデ、アル。 たれサゲ 女の衣服ランナ ノ、キ

ノ。 短刀カンナ ミデカイ、 室シツ ヤ。 男オトコ なりとは、すこしも知らずシ 今尊ガ、
ノ。 短刀カンナ カタナ。 室シツ ヤ。 男オトコ なりとは、すこしも知らずシ 今尊ガ、

デアルトイフコトハ、スコシモ、シラズ。 [四十四] 酒サケ を飲ませなどし

けりケリ 尊ニ酒ヲノマセル、ナ 夜ヨ やうやくダンダ ふけたりタ オソ

クナゲマ ゑひてたふれたり十分ニ、酒ニエヒ 息イキ たゆべしイキガ、

シヌト、イ ーのものなりテ、ツヨイモノ 大聲オホ 呼びヨ 君キミ はア ナ

フコト。 何人ナニヒト にておはするぞドナタデ、ア さす手サス をゆるめツキサス手

ノ、コト。クマツヲ、カタナデ ツキシサシテアル、手ヲユルメ。 [四十五] 従シタカ ひまつらずしてシタガハ

無禮フレイ のたまへりオツシヤラレ、 恐れオソ ことばを改アラタ めてマツテ、

イヒダスコト。 ツ 筑紫ツクシ 一キ ノコト。 強ツヨ き 梟帥カケル と稱シヨ しタケルト、トナ

ハ、タケクツヨキ、イミデソノコロ、 多クノ人ノ、カシラノ、名デアアル。 やまとの國ヤマト ノ、ミヤコガ、アリマシタ。

御名を奉らん オンナ タテマツ オン名ヲ、サシ
アゲマシヨ。

第十三課 足尾銅山

〔四十六〕

足尾銅山

アシラ ドーザン 栃木縣(トチギケン)ノウチ。アカガネノコトヲ銅トイフ。足尾ハ、銅ヲホリダス山デアアルカラ銅山トイフ。マイネ

ンホリダス銅ノブンリヨハ、日本中ノ、銅山ノウチデ、イチバン多ク
アツテ、ソノ、イチネンノ、ヘイキンカクハ、一千万斤ホドデアアル。 ハツケン 發見

メテ、ミイ ドー 銅を産する

アカガネヲ、 江戸城

江戸城

江戸ノ城(シロ)ハ、トクガ

タトコロ。今ハ、東京ノキユ

東照宮

トクガハイヘヤスヲ、マツタミヤ、デ日

リッパデアアル。 モチ 用ヒタル

江戸城ヤ、東照宮ノ、ケン

方法

テダテ、シカ

フキワケル

アラガネヲ、トカシテ、銅ト、

人手

ヒトノ。

〔四十七〕

西

洋諸國

ニシノ、ホーノ、クニグニ、西洋トハ、西ノウミトイワケデ、ヨーロッパ

ミルト、西ノウミノ、ナカニアル

種種

産スルタカ

デル、ブン

非常 ナミト、チガツ

世界屈指

セカイデ、ユビヲリトイフコ

大銅山

山。 キイ 銅

數箇ノ坑道

數箇トハ、二ツ三ツトカ、三ツ四ツトカ、アルヒハ、五

リニツカラ九ツマデノ、ウチデ、テキギニツカッテヨイコトバ。ココデハ五ツ六ツト

イフガヨイ。坑道トハ、銅ヲホリダス、アナミチノコト。今、足尾ニハ五本ノ大ナル

坑道ガアル。其坑道ノスペテノ、ナガサライヘバ、ヨコニホッタナガサガ、十五萬尺

カンテラ

グデ、トボス、ド

レノ坑道ニハ、鐵ノ、

坑夫

カナノナカデ、

タハ、ツルシ カナツチ 金槌

タガネ

ハガネデ、ツクツタ、チヒサイ、カ

ナドノ、ヨ一ナ、カタイモノニ、ウチコミ、マタハ、鐵

〔四十八〕

銅鑛

ンデラル、 ホ 掘り取ル

電氣

エレキノコト。デンシン、デンワ、デンシヤナ

ナ。 コイ 坑内

坑外

選鑛場

コーブツヲ、シラベテ、ヤクニタ

リワケル ジョ 女工

〔四十九〕

製煉場

ケル所。

製セ

ラルルナリ コシラヘラレ 足尾町 アシラマチ 町ハ、ムラヨリモ、ヨク、イヘガ

間 カシ ナカノ 村 ムラ 鑛業 コウギョウ ルギョーム。盛 サカシ 人口 ジウコウ ヒトノチニスム。三萬ニ サンマン

達シ タク ナツテ。都會 トカイ ニギヤカナ所。ホトンド ホトンド イ。オシハカル

ベシ ベシ ミナイデモ、オシテ、シレル。

第十四課 地中の話

〔五十〕 教師 キョウシ ル、センセイ。生徒 セイテ 地中 チチュウ ナカ。問答 モンダウ タツネタリ、

マタ、ソレニ、コタヘタリスルコト。なんぢ ナンヂ オマ。土地 チ 大切 タイセツ 石炭 セキタン 石油 セキユ かつ

て マヘカ 〔五十一〕 金屬 キンゾク タグヒ。飾石 カザリイシ 種類ノカザリニツカウ石。タト

ル。デア ホ 寶石 セキ ゴトセキノ、ヨリナモノデアアル。答 コタ へたり コタヘガ デキタ。金 キン

キノロノカネデ、ユガネトモイフ。銀 ギン シロイロノカネデ、金ニ ア ツヅイテ、タカイ。銅 ドウ アカイロノ、

イチバン、ネダンガ、タカイ。め メ の ノ アカ、シロ、アヲ、ナドノ、イ イ

水晶 スイシヨウ カタイモノデ、ガラスノ、鉛 ナ ヤワラカ ナ カネ。錫 スズ テ、ヤワラカ。

剛石 ゴウセキ 南アメリカ、インド、南アフリカ、ナドカ るびー 紅玉 コウキョク ト

カクテ、スキトホツテヲツテ、ジツニ、ウツクシイモノデアアル。コレハ支那ノ、西ノ、ホ

一ノ、天山 テンサン トイフ山ヤ、トイフ國カラ、デル。ソノネダンハ、金

剛石ト、タイテイ、オナジデアアルガ、ナカニハ、金剛石ヨリモ、タカイモノガ、アル。

金剛石ノ、ネダンハ、ソノメカタ、五厘五毛 ゴリンゴモウ グラキデ八十圓 エイジュウ ホ

ドモスル。るびー るびー 中ニハ、マタ紫紅玉 シヨウキョク さふあいや サフアイヤ 青玉 セイキョク

イロニ、アカミガカッタモノデアアル。マコトニウツクシクテ紅玉ニ、オトラナイモノ

デアアル。タクサンニ、デルモノデ、支那ノ天山、トロシヤ トウシヤ ノウラル山、トビルマ トビルマ

ランス ランス オヨビ日本ノ美濃 ミノ ノ國ナドカラモデル、ソノ 萬物中 マンブツチュウ スベテノ、

ネダンハ、メカタ五厘五毛 ゴリンゴモウ グラキデ、四十圓 シヨウジウ ホドモスル。 強きつや ツヨク ヒカリ。

有 ユ し モツテ まれなれば スクナイ 貴 タカク きもの ネウチノ、タ 産 サン せ

高等小學國定教科書詳解第一學年前半期用

ずや デマセ あふりかの南部 ナンブ アフリカシユノ、南あめりかの

東部 トウブ ヒガシノ、ホーノ、コト。 あじやの南部 ナンブ アジアシユノ、師よ シ セ

セイヨ、ト、 飲める井の水 イノ ノンデラル、いひえずや イフコトガ、デ ヨビカケル。

〔五十三〕 いひうべし イフコトガ、 存するか アリマ 雨水 アマ ね

ばつち チ ツチ。 岩 イ 深く フカ 〔五十四〕 地熱 チ 地ノシタノハゴクフカイ所

種 シユ の病 ヤマヒ イロイロノ ーあるか キキメガ、ア 薬 クサリ よーかい

地球 チキユ マフ、セカイ。 内部 ナイブ ナカノ、何ゆゑ ナニ ぜ。 諸 シヨ

ぜるがゆゑなり トカシタカ ラデ、アル。

第十五課 夏やすみ

〔五十四〕 夏の休 ナツ ヤスミ 遊 アッ び 歸 カヘ り來 キマ ん 松 マツ の木 キ

陰 カゲ ノ、カゲ。 〔五十五〕 瀧 タカ オチル水。 樂 タノシ よ タノシ ミナコ

海水浴 カイスイヨク 海 ウミ ニ、ハイッテ 雪 ユキ とちる波 ナミ ー ユキノ シ

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

あけくれ アサバ 友 トモ として トモダチト、 オモッテ。

フ、ヒロメル、リ
エキガ、多イ。

いざいざ サアサアト
イフコト。 [五十六] もろともに ニ。イッショ
ともに イッ

ニ。里 ムラサ
ト。ムラサ ならはし シキタリ。

◎サア、サア、ユキマセウ。コトシノ夏モ、父モ母モ、ミナイッショニユキマセ
ウ。ソシテ、旅ヲシテ、ワガ、ツネニ、ヲル所ト、チガフ、里ノナラハシヲ、ミ
タリ、キイタリスルコト
ハ、ウレシイコトデアル。

第十六課 草香幡梭姫皇后

[五十六] 雄略天皇 第二十一ダイノ天皇。コノ天皇ノ、オクラキニ、皇

后 オキサ 葛城山 大和(ヤマト)ノ國ト、河内(カハチ) かり トリヤ、ケモ

ケテ、猪 オーキナ、キバノアル、ツ 草 あれて出ました アバレテ、

トリ、ケモノヲ、カリトルコ 恐れ ガッテ。 おそばの

もの 天皇ノ、オソバニツイ さしとめよ トメナサイト、オ
テ、ヲル、ゴケライイ。 イヒツケニナル。 [五十七]

おくびよーもの ヨワイ 逃げて 弓 一息 イキヲ、イチドツク

スグ 陛下 天子サマノコトヲ、ウヤ 許し おいさめ ヲトドメマ
ニ。 マツテ、マヲシアゲル。 ヲスコト。 ど

りー オココロ ひとつ車 オナジク 鳥 えもの カリノトキ、

第十七課 瓜生岩

[五十九] 福島縣 磐城(イハキ)ト、岩代(イハシ) 若きとき 會津 代

ノ國ノ一ノマチ。今ハ、若 醫師 人ノヤマヒヲ、ナホ それがし ナニガシ

コト。人ノ名ノ、ワカラナイトキナドニ、 裁縫 キモノヲ、タチ 作法 ギョー

ホ、フルマヒ、ナドノシカタ。 育兒の法 コドモヲ、ソダテアゲルニ、 習ひ

十七歳 トシ。 會津藩士 藩トハ、トクガハシヨグンノ、シタニアツテ、ク

所デ、明治ニナルマデ、シヨシヨニ、タクサンアッタ。會津ニハ、松平(マツダヒラ)氏トイフ。ダイミヨノ藩ガアッタ。會津ノ松平氏ハ二十萬石ヲリヨシテ、ヲリマシタ。會津藩士ト、イフコトハ、會津藩ノ、サムラヒ、ト、イフコトデ、松平トイフ、トノサマノ、ケライノコト。

瓜生氏 瓜生トイフ人ノ、イヘ。

嫁ぎたり 夫シテ、しうとめ 夫ノ 下

男 下女 家事をは

げみ 重き病 樂しく

ふと 悲 いかばかりなりしならん

のたため 決心せり 慈愛の心 君

深くをさなきとき 父母 うしなへるもの

困れるもの 貧しき家に生れ 衣食

〔六十一〕 近き村村 集め 養 與

ふること 學問 てわざ

教ふる 心を用ふる ことわが子に ことな

かくすること 十數年 せいかつする

百人以上 福島町 養育會

ヒ、ソダテル、
會ノコト。 まうけ
タテオコ
スオト。 慈善の行
オコナヒ
ヨイオコナヒ。 しだいに

オヒオ
ヒニ。 世に聞えければ
セケンニ、ワカル
ヨ一ニナツタカラ。 東京養育院
トキヨウヨク
イクイン
ノゴドモヲ、

ヤシナヒセワラスル
所デ、東京ニアル。 皇后陛下
コウゴウヘイカ
マヲウヤマツテ、申シ
アゲルコトバ。 皇后サ
御

内意
ゴナイナイノ、
オシヨロシ
受け
六十二
感じて
カンシン
シテ。 ただちに

スグサ
マ。 世話掛長
ワカカリチヨ
ルヒトノ、カシラ。 ねっしんに
ジューブン
ココロヲ、
ハゲマシ、ツクスコ

ト。 職
シヨク
ム。 ゆゑあり
ヨンドコロナイ、コ
トガアツタコト。 生國
セイコク
ハチ岩代ノ、クニ。

よくねん
ソノツギノ、トシ。 明
治二十七年ノコト。 明治二十七八年戦役
メイジニシチハチネン
センエキ
年ト、二十八

年トノ、二年ニワタツテ、日本ガ、清
國(シンコク)ヲ、ウツタ、センソ一。 女の身にかなふだけの忠義
チュウイキ
ノ、女

カラタ、デ、ソト一ニ、
デキルダケノ、チユーギ。 種種
シユシユ
マ。 軍人
グンジン
遼東半島
リョウトハン
ト。 清國ノ、東北

ソノカハカラ、アル。 マンシュ一ノ、ウチニ、遼河(リョウカ)ト、イフ、カハガアル、
ソノカハカラ、東ヲ、遼東トイフ。 遼東ノ地ハ、海ノ、ナカニ、ツキイデテ、半島

ニ、ナツテアルカラ、ソ
レデ遼東半島ト、イフ。 雪になやめるよし
ユキノ、タメニ、ナンギ
シテ、ラルト、イフコト。 一

種
シユル
イノ。 雪ぐつ
ユキ
デ、ハク、グツ。 諸方
シヨホ
ホ一。 費用
ヒ。 ニ
一

のり
ツメル。 ア 數萬
マン
五六
六十二
恤兵部
シツ
ベイ
ブ
ノ、ナンギヲ、スクフ、

カカリノモノガ、キル所。 ソノカカリハ、グンタイノ、ウチニアル。 恤兵部デハ、タ
ペモノヤ、ノミモノ、ナドヲ、オホゼイノ、人カラ、ウケテ、ソレヲ、ベイシニ、ワケ

テアタ
ヘル。 けんじたり
シナモノヲサシ
アゲタコト。 貴婦人たち
キフジン
タチ
ランナデ、ヨイミブ

ほ一たい
キズノ、トコロヲ、
マク、モメンキレ。 戦時病院
センシ
ビョウ
イン
ドシテ、ビョウ
ヒント、ナツタ、ヘ

イシヲ、ナ
ホス所。 送り
オク
くづを生じたれば
シヨ
ニ、シタ、タメ、イトクズガ、デ

キタカ
ラ。 下したまひたり
オクダシ
ニナツタ。 織りて
オリ
御歌
オン
ウタ
ナツタ、ウタ。 染
シ

め出し
戦死
センシ
シヌコト。 家族
カゾク
ノモノ。 善行
ゼン
コウ
ヒノコト。 藍綬
ラン
シユ

褒章
ホウシヨウ
ミカラ、クダサル、クンシヨ一ノ、ヨ一ナモノ。 六十四
あひは

かり タガヒニ、ソー

銅像 青銅(カラカネ)デ、ツクツタ人ノ、カタチ。

浅草公園 東京市ノ、浅草區(アサクラ)

サクサク)ニ、アル、大キイ公園、ソノウチニハ、ムカシヨリ、ナダカイ、カンノンモアル。

第十八課 富士登山 (一)

〔六十四〕

夏ノ盛 ナツノ、アツサノ、イチバン、ツヨイトキ。七八月ノコロ。

消エ トケテ、ナクナル。

寒

サ 山ノ上ハ、サムイモノデ、アルカラ、ココデハ、山ノ上ノ、サムサラ、イフ。

登山 ヤマノ上ヘ、ノボルコロト。

チヨージョ

山ノイチ

一合目

山ニ、ノボル、ヒトキリ、上ニユクニシタガツテ、二合目、三合目トカズガマス。

呼ベリ

ナツケ

小屋

チヒサイ、イヘノヨナ、ヤシミドコロ。

休憩

〔六十五〕

フモト

山ノ所

五六足

綿入

ワタノ、キモノ。

ゴーリキ

山ノボリスルモノニ、ツイテ、アンナイヲ

人夫

金剛杖

ジョウブナ、ツエ。

白木

ナニモ、上ニ、ヌラナイ、キデノ、ママノ、シロイ木。

ダラ、カロクシテ、アマリ、ニモツナドヲ、モタヌヨリニ、シタクラ、スルガヨイ。

白木

ナニモ、上ニ、ヌラナイ、キデノ、ママノ、シロイ木。

八角

タツサフルナラハシ

テニ、モツ、シキタリ。

案内

ミチアンナイ。

ヤヤ

平カ

木カゲ

キノ、ハノ、カゲノコロト。

サマデ、困難ナラザレドモ

風

石ヲ積ミ

〔六十六〕

岩山

クサモ、キモナクテ、イハノ、アラハレテ、ヲル山。

歩行

主人

遠キ谷間

エンポーノ、タニノ、アヒダ。

呼吸モ

クノモ。

〔六十七〕

苦シク

ド

キハク

呼吸モ

〔六十七〕

苦シク

ド

前

達シガタク

ツノ、バシヨマデ、ユキツクコロトガ、デキナイ。

五歩

イッア

休ミ

目ノ

限ナシ

宿ル

ヨル、ソコニ、トマル。

モドカシキコロト

オモフヨ

宿ル

ヨル、ソコニ、トマル。

富士登山

〔六十八〕

用意

第十九課 富士登山 (二)

〔六十七〕

着キテ

着

タキビシテ

火ヲ、タ

〔六十八〕

用意

ク。飯ナマニエ メシガ、十分デ 味ナク アチハヒガ、ヨクナイ。 呼吸ツマ

リ イキガ、ツマルコト。コレハ、ク 砂吹キ スナ 戸音 ト モノスゴシ

オソロ ヒカシ 東ノ方 カク 白ムコロ シラ ナル、ジブク、
雲ノ色 クモ 黄 キ 紅 クレナ 紅 アカイ

美シキ ウツク イハンカタナシ ナントモイヒ 眞紅ノ太陽 シンク 太陽ノ、イロ
ガベニノヨ

見エルコト。 ニ、マツカニ 數倍 ス 五六バイモ、
〔六十九〕 天地 テンチ ヨノナ 穴 アナ 切り

中ニハ雪積レリ ナカ 穴ノ中ハ、サムイカラ、
ユゲ シロイ、ケムリノ、ヨ 一周 イツシユ ヒトマ 下山 ゲ ヤマヲ、
クダル。

ヒエタ モノ。 〔七十〕 金明水 キンメイスイ 銀明水 ギンメイスイ 井 井 一周 イツシユ ヒトマ 下山 ゲ ヤマヲ、
クダル。

輕ク カ 苦勞 ク リ ホネラ 半日 ハンニチ 下ル クダ 窓 マド あふぎ見る ミ アゲル コト。 た

かれ タカキ、ミネノコト、ミネトハ、山ノ、
上ノホーノ、トガツテ、ラルトコロ。

◎汽車ノマドカラ、ミアゲルトキハ、富士山ノ、ヨリスハ、ジツニ、ケダカクミ
エル。雲ヨリ上ニスキデテラツテ、イツデモ、山ノ上ノユキガ、シロクミエル。

〔七十一〕 船 フネ へさき フネノ、ススム、
サキノホ。 うなばら ウミノ、ハラ トイフ

ジナ たぐみに ゴトナコト。 世界 セカイ 形 カタチ 入日 イリビ ユフカタニ、ナツテ、
イリカケタ日ノコト。

夕べ

◎船ノサキノホーニ、ナガメテミル、富士ノケシキハ、ジツニ、オモシロイ、コ
トデアル。サカサニ、ウミニ、ウツル、富士山ノカゲハ、エニカイタヨリモ、ミ
ゴトデアル。山ハ世界ニ、タクサンアルガ、形ノ、ヨイノハ、コノ山ホドヨイ山
ハナイ。春ノカスミノ、タツアサヤ、マタ、秋ノ入日ノ、ヒカリノ、サス、ユフ
カタハ、コトニ、ヨ
イナガメデアル。

第二十二課 運動

〔七十二〕 御飯のとき ゴヘン タ ゴゼンヲ、タ 食物 シヨクモノ ノタベモ 困らせ コマ 運動 ウツド

カラダヲ、
ウゴカス。 顔の色もわるく カホイ カホイロノ、ワルイコト。 お書すぎ ヒル 十二
時ガ

スギテ スギテ 人家をはなれた野原 ヒトヤヲ、ハナ 清く キヨク コト。 鳴い ナ

て 所所に 草花 折らせ 追はせ 歸らう [七十四]

すかして 疲れ [七十五] 食べて おいしう

います アチハヒガ、ヨロシウゴ ーかい マヘノコトラ、アトデ、

えてくる フトッテ

高等小學校第一學年用書キ方手本 第一學年用上

〔二〕 高等小學校第一學年生橋本勇 (橋本ハ、氏(ウヂ)デ、勇ハ、名

ノ、第一學年ノ、生徒(セイト)ニ、橋本勇トイフ人 (ナ)。今、カリニ、高等小學校

タイソ、イ [五] 涙ながらに ナガラトハ、ソノママデト、イフコト。涙ナ

コト。話した ハナシヲ、 [六] 廣庭 ヒロイ、 散歩 ソブラブラト、ア

〔八〕 命を惜まず天皇陛下につくぜ 命ヲ、ヲシマナイデ、テンシマ

〔十〕 大將 オホクノ、ヘイタイヲ、サシズスル、ヤク 軍隊 レツヲ、クンダ、オ

少尉(シヨウイ)中尉(チュウイ)大尉(ダイイ) 軍隊 ホゼイノ、ヘイ。 忠義 マココト

〔十三〕 注意 キヲ、ツ [十四] 旅客 タビヲ、ス [十五] 運

送 モノヲ、ハ 安全 ヤスラカデ、ダイ [十六] まねりひてより

カラトイフコト。いハ候ノ字
 「十七」いま一週間もたちひはば
 ナホ
 ウヘ、一週間モ
 「二十」仕事
 「二十一」愉快
 コロヨイコト。コ
 苦勞
 タツタナラバ
 「二十二」交際
 ツキアヒラ
 「二十五」岩石
 イハヤ、
 クルシミホ
 友だち
 ホーユ
 交際
 スルコト
 「二十八」禮儀
 ギョーギ
 修身
 オコナヒラ、ヲサメルコ
 トヲ、マナブ、ガクモン。
 イハハ、イシノ、
 「二十八」禮儀
 ギョーギ
 修身
 オコナヒラ、ヲサメルコ
 トヲ、マナブ、ガクモン。
 「三十」山上ハ寒サ、キビシク雪サへ所所ニ消エノコレ
 ルホドナレバ
 山ノ上ハサムサガ、キビシクテ、ユキデサヘモ、トコロドコ
 ロニ、マダ、トケナイデ、ノコッテキルホドデアッタカラ。
 「三十一」へいぜい見ルモノニ數倍セリ
 フダン、下ノホーデ、ミ
 ル太陽ニクラベルト、山
 ノ上デ見ルモノノホー
 「三十二」老若
 ワカイモノ。
 生死
 ニ。イキシ
 悲喜
 カナシミト
 「三十三」善悪
 ヲイコトト、
 苦樂
 タルシミト、
 盛衰
 ナ
 ヲロコビ。
 コトト、オト
 ロヘルコト。

小學日本歴史一

第一 天照大神

「一」天皇陛下の御先祖にてまします
 テンシサマノ、ゴセンゾデ、
 アリマスト、イフコト。まし
 ますトイフコトハ、ありますトイフコトト、オナジイミデア
 ルガ、タツ
 イ、オカタノコトヲ、イフトキニ、ツカウコトバデ、ウヤマヒ
 ノ、コトバ。
 御徳
 きはめて高く
 オトクノ、ゴクスグレ
 あたかも
 チョー
 天上
 テン
 ショ
 ヲ
 ウヘ。
 世界
 御孫瓊杵尊
 天照大神ノ、オンコハ、天忍穂耳尊
 (アメノオシホミ
 ミノミコト)デ、天忍穂耳尊ノ、オンコハ、瓊瓊杵尊。
 ツレユヘニ、瓊瓊杵尊ハ、天照
 大神ノ、オンマゴニアタル。
 皇位の盛なること天地とともに
 テン
 チ
 テン
 シ
 サ
 マ
 ノ、
 オン
 ク
 ラ
 キ
 ノ、
 サ
 カ
 ン
 ニ
 ツ
 ツ
 ク
 コ
 ト
 ハ、
 テン
 チ
 ノ、
 ヒ
 サ
 シ
 ク、
 ツ
 ツ
 イ
 テ、
 カ
 ハ
 ラ
 ナ
 イ
 ヨ
 ー
 デ
 ア
 ッ
 テ、
 サ
 イ
 ゲ
 ン
 ハ
 万世
 イ
 ツ
 マ
 鏡
 コ
 コ
 ニ
 イ
 フ
 鏡
 ハ、
 八
 咫
 ノ
 鏡
 劔
 叢
 雲
 ノ
 劔
 ナ
 リ
 マ
 シ
 タ
 ナ
 イ
 デ
 ア
 ラ
 ウ。
 玉
 八
 坂
 瓊
 ノ
 曲
 玉
 (ヤ
 サ
 カ
 ニ
 ノ
 マ
 ガ
 タ
 マ)
 ノ
 コ
 ト。
 「二」さづけたまひき
 オ
 サ
 ツ
 ケ
 ニ、
 ナ
 リ
 マ
 シ
 タ
 ノ
 コ
 ト。

ト、イフ
〔三〕伊勢の神宮 伊勢ノ神宮ニハ、内宮ナイグー(ト外宮ゲグー)トアッテ、コノエハ、内宮ノホーデアリマス。

日向の國 九州(キューシュー)ノ東南ニアル。瓊瓊杵尊より四代目の方を神武

天皇と申す 瓊瓊杵尊ノ御子ヲ、彦日々出見尊(ヒコホデミノミコト)ト申シ、彦日々出見尊ノ御子ヲ、鸕鷀草葺不合尊(ウガヤフキアヘズノミコト)ト申シ、鸕鷀草葺不合尊ノ御子ハ、神武天皇デアリマス。ソレユヘニ、神武天皇ハ、瓊瓊杵尊ヨリカゾヘテ、四代目ノ、オカタニ、アタリマス。

第二 神武天皇

〔三〕 ましまししころ オイデニナツ タジブン。 東の方の國國は 日向ノ國カラミテ、東ノ方

ニアタル國國ノコトデ、イマノ大和(ヤマト)山城(ヤマシロ)ナドヲ、ハジメトシテ、オホクノクニライフ。 さわがしかりき 人々

タガヒニ、セメアッテ、サワ 天下を安くせんとおぼしめし ヨソナカギミダレテ、ヨリマシタ。

〔四〕御兄弟 神武天皇ノ、ゴキョーダイノコトデアアル。ソノウチニモ、五瀬ノ命(イツセノミコト)ト申

ラカニラサメヨ。 數年の間 オヨソ七八年 御辛苦の

末 アルトキハ、ウミヲワタリ、マタアルトキハ、ケハシキ、ヤマヲコエ、マタハ、ツヨキテキト、タタカヒナドシテ、イロイロト、ゴナンギヲ、ナサレマシタ、ソ

ノウヘ 大和地方 イマノ、奈良縣下(ナラケンカ)ノコト。 畝傍山 大和ノ西ノ方ニアル。 橿原の宮

コノ橿原ノ宮ノアトニ、イマハ、橿原神宮(カシハラジングー)アリテ、神武天皇ヲマツル。官幣大社(カンペイタイシヤ)。

紀元節 ヲノ國テタ日ヲイハフトキ。 二千五百六十餘年 明治三十七年ハ、紀元二千五百六十四年デアアル。

第三 日本武尊

〔五〕數代の間 八九代(ハツクダイ)トイフ、イミデアアル。クハシク、イフ 遠

き國國 大和ノ國カラ、サシテ、遠キカタニ、アタル、クニグニノコト。 崇神天皇 神武天皇ヨリカゾヘテ、十代ノテンシサマデア

ル。コノ崇神天皇ノ、オクラキニツカレタ、ハ 御代 イ。 四方へ將軍

シメノ、トシハ、紀元五百六十四年ニアタル。 をつかはし 四方へ、タイシヨイヲ、ツカハシタコト。スナハチ、大彦命(オホ

ヌカハワケノミコト)ヲ、東海(トイカイ)ニツカハシ、吉備津彦命(キビツヒコ)ノミコト)ヲ、西海(サイカイ)ニツカハシ、丹波道主命(タニハミチヌシ)ノミコト)ヲ、丹波

(タンバ)ニ、ツカハシタノデ、コノ四人ノ、將軍ヲ、四道將軍(シドーシヨウグン)トイフ。四道將軍ハミナ天子ノ、ゴイチゾクデ、アツテ、ヨク四方ヲタヒラゲマシタカラ、シゼント、天子ノゴイコノガ、四方ノクニグニヘ、オコナハレルヨリニナリマシタ。景行天皇(ケイコウテンノウ)景行天皇ハ第十二代ノ天子デアツテ、第十一代ノ垂仁天皇(スキノシントウ)ノオンコデアル。景行天皇ノ、みづから、オクラキニ、ツカレシ、ハジメノトシハ、紀元七百三十一年。

れをしづめたまひしが 景行天皇ガ、ゴジシンデ、九州マデ、オクダリニナツテ、クマソヲ、ウチタヒラゲ、ソノトチヲ、

熊襲(クマツ)コレハ、九州ノ南ノ方ニ、ヲツタ、ゾクドモ、ヒマシダガ、ラケナイ、ランポーナコトヲスル人人ノコト。〔六〕御

子(コ)オン 御年(オントシ)なほわかかりしが 十六(ジウジク)サイノト 川上(カハカミ)臯帥(オウシュ)ヒトク

ゾクノカシラノコトヲ、臯帥トイッタ。川上ハ、ゾクノキタ所デ、日向ノ西方ノ、小林(コバヤシ)トイフ、所デアラウトノコト。コノ小林ハ、大淀川(オホヨドガハ)ヲ

ハジメ、オホクノ、川ノ上ニアタル。蝦夷(エミ)本州ノ東北ノホーニキダ、ゾク命(イ)

オホ 御途(オントチ)中(チュウ)御(ミ)トコロデ。駿河(スルガ)イマノ、シヅヲ 尊(イコト)をあざむき(コノ)

ニハ、タクサン、ケモノガ、ヲリマスカラ、オナグサミニ、狩(カ)野(ノ)にいざな

ひて(ヒテ)カヤ、アシ、ナドノオホイ、ノハラニ、ツレダシテ。焼き殺(ヤキコロ)したてまつらんと(チカラ)

トテモカナハヌカラ、カレノニ、火(ヒ)ヲツ 叢雲(ムラクモノソルギ)劔(ケン)ノミコト)ガ、ヤマタノヲ

チヲ、タヒラゲテ、ソノトキ、トリアゲナサツタ劔、ソノ劔ヲ、素盞鳴命(スサノリ)

デ、御(ミ)ヲバ倭姫命(ヤマトヒメノミコト)カラオカ 草(クサ)を薙(ナ)ぎはらひ(マハリ)

キリハラヒナサレテ、コンドハ、コチラカラ火(ヒ)ヲツ 〔七〕御叔母(ミツツボ)

ケテ、ゾクヲヤキホロボシテ、シマヒナサレタ。御叔母(ミツツボ)倭姫命(ヤマトヒメノミ)

コト)ト申ス。景行(ケイコウ) 降参(コト)シ(トテモカナハヌカラト、 近江(アヒ)の賊(ソク)

ブキヤマ)ニキ 伊勢(イセ)にて(ノ)伊勢ノ能褒野(ノボ) かくれたまへり(タ)

カタノ、オナクナリナサルノ 伊勢(イセ)ノ能褒野(ノボ) かくれたまへり(タ) 〔西ニ熊襲、東ニ蝦夷、モシモ、日本武尊ガ、カウイフ賊ドモヲ、タヒラゲテクダサラナカツタラ、我等ガ先祖(センゾ)ハ、賊ノタメニ、タビタビ、ランポーナメニアッタデアラウ。マタ、コノヨーナ、エビスガ、アチコチニ、ナガクラツタナラ、日本國ハ、イツマデモ、ヒラケナカツタデアラウニ、尊ガマレナル武勇(ブ)

ユ一)ラフルッテ。ノコラズ、ホロボシテ、クダサレタノデ、サツソク、ワザハヒノ
ネガタヘタ。コレヲミテモ、尊ノオンテガラガ、ワカリマセウ。コレヲミテモ、
皇室(コーシツ)ノ御恩(ゴオン)
ノフカイノガ、ワカルデセウ。

第四 神功皇后

〔八〕 仲哀天皇 第十四代ノ天子サマ。日本武尊ノ御子。ミクラキ
ニ、オツキナサレタノガ、紀元九百二十九年、 皇后
キサ 神功皇后 コノ皇后ノ、オカクレニナツ 韓 國 朝鮮(チヨ一セ
キ) タノハ、紀元九百二十九年、 任那

朝鮮ノ南ニアツテ、小サヒ國、崇神天
皇ノトキ、ワガクニニ、シタガッタ 小國 チヒサイ、
なば 熊襲ガ、タビタビソムクノハ、ソノウシロニ、新羅ガ、キテ、オダテテ、ム
ホシヲ、サセルカラデアアル。ソレユエニ、サキニ 新羅ヲ、コーサンサセタ
ラ 能襲ハ、ヒトリデニ、ヲ 〔九〕 軍なかばにかくれたまひき
サマラウトオモヒナサレタ。 武内宿禰 第八代孝元天皇(コーゲンテンノ一)
チユートデ、筑紫ノ香椎(カシヒ) ノ宮デ、オカクレナサレタ。 貢物 テンシサマヘ、サ
御時カラ、ミカドニ、ツカヘテ、 學者 ガクモンノ、
タビタビ、テガラノアツタヒト。 シアゲルモノ。

職人 テワザガアツテ、サ
イクノデキル人。 渡り 開くるに至れり
ゴトガ、ススンデ、リッ クサキノ花ノ、サクヨ
バナモノニ、ナッダ。 應神天皇 第十五代、ミクラキニ、ツカ
レタノガ、紀元九百三十年。 〔十〕 書
物 論語(ロンゴ)ヤ、千字文(センジモ) 稚郎子 ハツメイナ方デ、支那(シナ)ノ
ン)ドイフ、ホンヲ、モツテキタ。 文(ブン)ヲ、オヨミニモナリ、
オツクリニモナッダ。 マタ、義理(ギリ)ノタダシイ方デ、御ヨツギニ、 子孫 コヤ、
キマツテキタノニ、クラキヲ、兄君(アニギミ)ニ、オユヅリナサレタ。 子孫 マゴ、
チスデノ 記録 ノ。 カキモ 裁縫 タチヌ 機織 オル。 手業 手ノサキデ、
ヒト。 王仁 ソノ子孫ハ、河内(カハチ)ニ、スンデ、 阿知使主 ソノ子孫ハ、大和(ヤ
西史部(カハチ)ノフヒト)ト、ナル。 マト)ニ、スンデ、東

史部(ヤマト)ノフヒ
ト)ト、ナル。

◎三韓ヲセイバツシテ、ランヲシツメ、又、外國(ガイコク)ヨリ、イロイロノ學
問ヤ、手業ノデキルモノヲマネキ、民ニ便利(ベンリ)ヲ、アタヘテクダサレタノ
モ、君ノ御メグミノ、一ツデ、アツタ。コノ御メグミガ、ナカッタナラバ、ナ
カナカ、我が國モ、ハヤクカラ、開ケルワケニハ、ユカナカッタデアラウ。

第五 仁德天皇

〔十一〕

仁徳天皇 第十六代。紀元九百七十二年ノ御即位。

政治

マツリゴト、トイッテ、シモジモヲ、御シハイナサルコト。

人民

タミ、ヒヤクシヨ!

あはれみたまへり

フビント、オボシメ

四方

アチ

ラ。コチ

のぞみたまひしに

オンナガメ、ナサ

かまどの煙

カマドデ、メシヲ、タ

ケムリ

民のまづしきゆゑならん

シモジモニ、コクモツノ、タクハ

〔十二〕

けんや

く イリメラ、カケナイコト。

御殿のやぶれたるをも

オンスマヒアツバストコロノ、カペハ、オチ、アメハ、モリ

テ、ダイナシニナツタノモ。

つくろはせたまはざりき

タイレブ、サセナ

豊年

カナ、トシ。又、コメヤ、ムギノ、アタツドシ。

富みさかえしかば

モノモチニ、ナツテ、ツゴイ

〔十三〕

日夜

工事をはげみ

セイダシテ、フ

堤をきづかせ

ドテラキツカセタコト。河内(カハチ)ノクニデ

ハ、川ガオホク、マイトシ、水ガデテ、田ヲアラシテ、コマルノデ、茨田(マムタ)トイフトコロニ、オホキナドテヲ、コシラヘサセテ、オホミヅヲ、フセガセナサレタ

池をほらせ

山城(ヤマシロ)デハ、水ガスクナクテ、イネヲ、ウエル

イフトコロニ、池ヲホラセテ、水ヲ、タクハヘ、田ニ水ヲカケサセタ。コレヲ、テハジメトシテ、ソノホカデモ、タクサン、池ヤ、ミヅヤ、ツツミヲ、コシラヘサセ、マタ、アラタニ、イク萬チヨブノ、田ハタラ、ヒラカセテ、シモジモノ、タメラ、オハカリナサレタ。

農業をすすめたまひし

かば

田ハタラ、ツクルワザヲ、オススメニ、ナツタノデ。

その業をたのしみて

ソノ、トセイヲ、タノシミニシテ。

◎仁徳天皇ノ、ミココロザシハ、代代ノ天皇ノオボシメシデアアル。コレヲミテモ、イヨイヨ、皇恩(コーオン)ノフカイコトガアキラカデアアル。

◎ホンモンノ、エハ、仁徳天皇ガ、フタタビ、タカドノニ、オノポリニナツテ、ゴランニナツタ所ガ、タミガ、トミサカエテ、カマドカラ、サカンニ、ケムリガ、タツ、アリサマデアアル。

◎藤原時平(フジハラノトキヒラ)ノ、ウタ、『タカドノニ、ノボリテミレバ、アメノシタ、ヨモニケブリテ、クニゾトミヌル』。

第六 物部氏と蘇我氏

〔十三〕

大和御平定の時

神武天皇ガ、日向カラ、オイデニナツテ、大和ヲ、タヒラゲアソバサレタトキ。

軍功

イクサノ、テガラ。

道臣命

ハジメノ名ハ、日臣命。(ヒノオミノミコト)神武天皇ガ、紀伊(キイ)ノ熊野(クマノ)カラ、大和ニ、オハイリナサラウト

シタガ、ミチガ、ケンソデ、トホラレナイ。天皇、ソノトキ、ユメヲ、ゴランナサレマスト、天照大神ガ、アラハレナサレテ、八咫鳥(ヤタガラス)ニ、ミチアンナイ

ヲ、サセヨウ、トオツシヤッタ。ユメガ、オサメニナルト、ソノトホリノ鳥ガ、トンデ、キマシタノデ、日臣命、ケライドモヲ、ヒキツレテ、ソノ鳥ノ、ドブアトヲ、シタッ

テ、ミチヲ、ヒラキ、ナガラユクト、大和ノ、ウダトイフトコロニ、ツイタ。天皇、日臣命ヲ、オホメニナリ、ミチノナイトコロニ、道ヲヒライタトイフノデ、アラタニ、

道臣命トイフ名ヲクダサレタ。ソレカラ、道臣命ハ、「エウケシ」トイフ賊、「ヤソタケル」トイフ賊ドモヲウチタヒラゲテ、タイソ、テガラヲタテタ。マタ天皇ガ、樞

原ノ宮デ、御位ニオツキニナルトキニハ、ケライヲサシヅシテ、御テンノ門ト、マハリトヲ、カタメテ、宮ヲオンマモリ申上ゲタ。コノ道臣命ノシンソノヲ、大伴氏(オホ

トモウヂ)トイッテ、代々、武官、(ブカン)ヲオツトメマヲシタ。

饒速日命

天ノ忍穗耳命(アメノオシホミミ)ノ子デ、神武天皇ヨリ

マヘニ、ハヤク大和ニキテ、ソノトコロノ、ナガスネヒコトイフモノノ、主君(シユクシ)トナツテキタノデアッタ。コノナガスネヒコ、ナカナカ、ゴージョーナヤツデ、神武

天皇ニシタガハズ、ユミヲヒイデ、テムカヒヲシタノデ、饒速日命ガ、ソヤツヲコロシテ、シサイナク、神武天皇ニツキシタガッタ。ソノ子孫ガ、物部氏(モノノベウヂ)

デ、ヤハリ、代々武官ヲツトメタ

〔十四〕

雄略天皇

第二十一代。紀元千百十六年ノ御即位。仁徳天皇ノ、オンマゴ。

二人の大連

大伴連室

屋(オホトモノ)、ムラジ、ムロヤ)トイフモノト、物部連目(モノノベノ、ムラジ、メ)トイフモノトガ、雄略天皇ノトキノ大連トナツタ。ソノコロ連(ムラジ)トイッテ、オモ

イミブンノモノガ、イクタリモアツタガ、大連ハ、ソノ、オホクノ連ノ、上ニキタ、モノデ、タダノ連ヲサメタモノデアアル。コノ連ヤ大連ニナルノハ、タイソオモイ

家ガラデアアル。コノゴロハ家ガラデ、政治ヲ、オコナツタモノデアアル、ソコデコノ大連ヲ今ノ朝廷ノ、ヤクニント、クラベルトキハ、大臣(ダイジン)ニアタル。

武内宿禰の子孫より出づる大臣

平群真鳥(ヘグリノマトリ)ハ、武内宿禰ノ子孫デ、雄略天皇ノトキ、大

臣(オホオミ)トナツタ。コノ外ニ、武内宿禰ノ子孫ニハ、巨勢氏(コセウヂ)蘇我氏(ソゴウヂ)紀氏(キウヂ)葛城氏(カツラギウヂ)ナドアツテ、大臣トナツタ人ガオホイ。

大臣ハ、臣(オミ)トイフオモイ、ミブンノモノノ、上ニ立ツ。コノ臣ヤ大臣ニナルノハ、ヤハリ、タイソ、オモイ、イヘガラデ、カナラズ、テンシサマノ、ゴイチゾク

カラデタ人ニカギツタモノデアアル。ソコデ連ヨリモ、臣ガ一ダン上デアッタ。大臣、大連トイヘバ、ノチノヨノ、左大臣(サダイジン)ヤ右大臣(ウダイジン)ノヨーナモノ

デア

狩場

カリヲナサツタコロ。葛城山(カツラギヤマ)デ、カリヲナサツタ。

猪をふみ殺し

ソノ狩場デ、キノシシガ、

ニハカニ、草ノナカカラアラハレテ、人ヲオッカケタ。雄略天皇、ケライドモニ、アレライトメヨトオツシヤッタガ、ケライオソレテ、手ヲダサナイ、ソノウチニ、キノシジガ、ヤニハニ、カケヨツテ、アヤフク、ソバへ、チカツイタノデ、天皇
〔十五〕
弓(ユミ)ヲモツテ、サシトメ、アシヲアゲテ、ケコロシアソバサレタ。

織物などの職人 支那(シナ)カラ、吳織(クレハトリ)漢織(アヤハトリ)ナドイフ、ハタオリノ、名人(メイジン)ヲヨンデ、ヒロク、

ノミチヲ、ツタへ 蠶をかふ 皇后ハ、御ミツカラ、桑(クハ)ヲウエ、宮中デ、サセナサレタ。カヒコヲ、オカヒアソバシテ、セケンノ人々ニモ、

オススメ、 いろいろの工業 イロイロノ、テワザ。陶(スエ)トイッテ、ヤキナサレタ。モノヲツクルワザ。繪(エ)ヲ、カク、シカタナ

ド、イロイロノシゴト 欽明天皇 第二十九代。紀元千百 佛教 佛トケノガ、ススンデキタ。九十九年ノ御即位。ヲシへ。

大臣蘇我稻目 武内宿禰ノ子ノ、蘇我石川麻呂(ソガノイシカハマロ)ノ四代メヒロク、セカイニ、オコナハレテキルノデアルカラ、

我が日本デモ、コレヲヒロメタガヨイトイッタ人。 大連物部尾輿 物部目ノケノ道ハ、ヨソグニノ教デアルカラ、コレヲ、シンコニスルニハオヨバス。我が日本ニ

ハ、フルクカラ、アマツカミ、クニツカミガアツテ、マモツキナサル。シカルヒ、ヨソグエデ、オコナハレル、ホトケヲ、アラタニ

イレタナラ、カミノトガメガアラウトイッタ人。 意見を異にし オモフトコロガチガッ

〔十六〕 敏達 第三十代。千二百三十二年ノ御即位。欽明天皇ノオン子。 用明 三十一代、千二百四十五年ノ御即位。

敏達天皇ノ、オ 敏達天皇ノ、オ おのおの父の志をつぎて リョーホートモ、ソレゾレ、

ツギウケテ。 ヲツタコトヲ、 ヲツギウケテ。 父タチ、ノコロロザシテ、

第七 聖德太子

〔十六〕 聖德太子 ショウトクタイ 太子、厩戸ノ皇子(ウマヤドノオージ)トモ申ス。メヅラシイ、カシコイカタ、太子トハ天子サマノ、オンヨツギノカタ

デ、厩戸皇子ハ、推古天皇ノオンヨツギデアツタ。 幼時 チヒサイオ 才智 ハタラキモ、 長ずるに

従ひて オホキク、オナリナ 推古天皇 三十三代。千二百五十二年ノ御即位。欽明天皇ノオン子。 皇

太子 天子サマノオンヨツギ。ノチニ天子サマトナルコトニキマツテラル、カタ。 〔十七〕 新しき政治 十七憲

ンポー)ヲオタテナサレ、十二階(カイ)ノクラキヲオサダメニナリ、コヨミヲツクリ、歴史(レキシ)ヲヨシラへ、寺ヲタテ、僧(ソ)ヲフキシ、美術(ビジュツ)ヲハダマシ、

支那ト、ツキアヒラ 利益 クニノ 佛教を信じて 聖德太子ハ、「神ノ道

メヲトキ、佛ノ教ハ、人ノオハリヲトクモノデアアルト申サレ。佛教ニ
モ、タクサン、ヨイトコロガアルト、オモヒナサツテシンコーサレタ。
大臣蘇

我馬子 大臣デアアル所ノ、**〔十八〕** 寺 佛像
ホトケヲマツツ
テアルイヘ。
ホトケノオ
スガタ。

攝津の天王寺 攝津ノ、大坂(オホサカ)ノ、天王寺村(テンノジムラ)ニアル
寺。コノトキノ、タテモノハ、今ハノコラナイ。今ノ、トイヤ、
テラハ、ノチニ、タ

大和の法隆寺 大和ノ生駒郡(イコマゴホリ)法隆寺村
(ホーリユージムラ)ニアル寺。寺ハイク
タビカ、火ニヤケタガ、ソノ、金堂(コンドー)ヤ講堂(コードー)ヤ、五重塔(ゴヂュウ
ノト)ナドハ、ミナ、千二百年前ノタテモノデ、ムカシノママノ、寶物(ホーモツ)
ガ、今、マダ、タクサ

十七の憲法 上タルモノ、下タルモノノ、心得(ココロ
エ)ト、オキテヲ、十七ヶ條ニツツメテ、
ツツタ。ソノ、オモナル、主旨(シュシ)ハ、上ノモノガ、ヤワラギ、
下ノ、モノガ、ムツミアフト、イフコトヲ、スヌメタモノデアアル。

留學生 アチラニ、ナガクイッテ申
テ、ガクモンスルヒト。
まじはり

しげくなりて ツカヒノユキキナド、
タビタビアッテ。
〔十九〕 うせたまへり
オナク
ナリナ

親を失へるが如く オヤニワカレ
タヨ一ニ。

第八 天智天皇と藤原鎌足

〔十九〕 舒明天皇 第三十四代。千二百八十九年ノ御
即位。敏達天皇ノ、オンマゴ。
皇極天皇 第三十
代。

千三百二年御即位。敏達天皇ノ、オンマ
ゴノ、茅渟王(チヌノオ)ノ、オン子。
馬子の孫入鹿 馬子ノ、子ガ、蝦夷
(エミシ)デ、蝦夷ノ、
子ガ、入鹿。ソレデ入鹿
ハ、馬子ノ、孫ニアタル。

聖徳太子の子孫を亡ぼし 聖徳ノ、ミコ、山
背大兄王(ヤマシ
ハ、馬子ノ、孫ニアタル。

〔二十〕 天皇をもはばから

ミヤニ、トリマイテ、セメホロボシタ。

ざる行 テンシサマニ、タイシテサヘモ、エンリヨシナイホドノ、オコナヒ。ジブ
ンノ、家ヲ、御門(ミカド)トイハセ、ソノコドモヲバ、王子(ミコ)ト、イ

ハセ、ソノ家ノ、墓(ハカ)ヲ、御陵(ミササギ)ト、イハセ、ホカノ氏氏(ウヂウヂ)
ノモノヲ、ワガモノガホニ、カリアツメテ、フシンノ、テツダヒナドニ、ツカッタ。

中臣鎌足 天兒屋根命(アメノコヤネノミコト)ノ二十二代目ノマゴ、中臣連御食
子(ナカトミノ、ムラジ、ミケコ)ノ子デ、ダイダイ、カミサマヌ、マ

ツルコトヲ、ツカサ
ドルヤクデ、アツタ。
いきどほり ココロニ、オモシロ
クナク、オモフ。
中大兄皇子 チ

ニ、天智天皇(テンチテンノ)ト、オナリ、
ナサレタ。オカタ。舒明天皇ノ、オン子。
賢明 カシコクテ、
ハツメイ。
あらかじ

め皇子とはかり

コトヲ、ハジメルマヘカラ、中大兄ノ皇子ト、ソノダンヲラセテ、蘇我倉山田麿(ソガノ、クラヤマダマロ)ノ、ムスメヲメトラセ、
三人、心ヲヒトツニシテ、入鹿ヲ、ホロボサウト、ソノダンヲ、シタ。殿上に

て入鹿を殺したり

殿上トハ、ゴテンノ、ウヘ。大極殿(ダイゴクデン)ヲサ
大極殿ハ、セイジヲ、ナサルゴテン。ソノヲリ、三
韓(サンカン)ノ使者(シヤ)ガキテ、天皇ハ、大極殿ニ、オデマシニナリ、皇子ハ、
御所(ゴシヨ)ノ、マハリニ、アル、十二ノ、門(モン)ヲ、シメテ、シマヒ、ホコヲトッ

テ、ローカニ、オタチニ、ナツテ、キナサル。鎌足ハ、ユミヤヲ、モツテ、ソノオト
モフ、シテ、ヲルト。倉山田麿ハ、天皇ノ、御前デ、三韓カラ、サシアゲタ、カキモ

ノヲ、ヨミハジメタガ、シンバイニ、ナルノデ、コエガフルヘタ、入鹿ハ、天皇ノ、
オソバニキタガ、ナゼ、倉山田麿ガ、ソノヨリニ、フルヘルカト、アヤシクオモツテ、

倉山田麿ニタツネタ。コノバアヒ、モハヤグヅグツシテキルトコロデハナイトイッテ、
皇子ハ、ススンデ、入鹿ヲキリカケ、サウシテ、天皇ノ御前ニデテ、蘇我ノ入鹿ガ、

オソレオホクモ、オンクラキヲ、ノゾミ、ネラツテラル、シダイヲ、申シアゲタ。カ
クテ、蘇我氏ハ、ホロボサレタ。ソレハ、今カラ、一千二百五十九年マヘデ、アッタ

〔三十一〕

孝徳天皇

第三十六代。紀元千三百五年御即位。皇極天皇ノ、オンオトウト。

大に政治を改

めたまへり

タイソニ、セイジノ、シカタヲ、コレマデト、チガフヨリニ、オ
ナホシナサッタ。コレマデハ、年號(ネンゴ)トイフコトハ、ナカッ

タガ、孝徳天皇ハ、ハジメテ、年號トイフモノヲタテテ、御即位ノ、ハジメノ年ヲ、
大化元年(ダイカ、ガンネン)ト、ナザレマシタ。ソレカラ、コレマデハ臣(オミ)ヤ、

連(ムラジ)ヤ、國造(クニノミヤツコ)トイッテ、クニグニヲ、ヲサメテ、ラツタヤク
ニンナドガ、トチト、人民トヲ、ジブンドモノ、カツテニ、シテラツタカラ、シゼン、

臣ヤ連ヤ、國造ナドノ、イキホヒガサカンデ、チョーテイデ、チキニ、シハイスル、ト
チヤ、人民ガ、ヘツタノデアアル。ソレヲ、コノトキ、臣、連、國造ナドカラ、コトゴ

トク、土地(トチ)ト、人民トヲトリアゲテ、テンシサマガ、タダチニ、シハイ、スル
ヨリニナツタノデ、アルカラ、チョーテイノ、イキホヒガ、サカンニチツタ。コノ臣、

連、ナドハ、「ウチノ、カミ」トイッテ、アルゾクノ人人ヲ、ヒキキテ、チョーテイ
ニツカヘタ、カシラノ人デアアル。タトヘバ「ナカトミノムラジ」トイヘバ中臣氏ノ一

ゾクノ、タイショードアル。マタ、國造ハ、國國ヲ、ヲサメル、ダイミョーノヨリナ
モノデアッタ。コノトキ、ソレヲ、人人ノ、イキホヒヲ、ウバヒトツテ、チョーテイ

ニ、ヲサメタノデアアル。大化元年カラ、マヘハ、キマツタ、法律(ホーリツ)ナドト、
イフモノガ、ナカッタ。ソコデ、「氏ノカミ」ヤ、國造ナドガ、カツテニ、人民ヲツカッ

テ、ワガママヲヤツテラツタ。ソレヲコノトキ、日本ゼンコクニ、一ヨリニ、オコナ
ハレル法律ヲコシラヘテ、コーヘイニ、人民ヲ、トリアツカフ、ヨリニシタ。ソノカ

ハリニ、コレマデノ、國造ヤ、臣連ナドモ、アラタニ、朝廷ノヨイヤクニン、トシテ
モチヒタ。コノトキ、チョーテイニハ、ヤツツノ、ヤクシヨヲコシラヘテ、今ノ、大藏

省(オホクラシヨ)ヤ、内務省(ナイムシヨ)ノヨリナモノガアッタ。マタ、人民ニハ、
田畑(タハタ)ヲ、人カズニヨツテ、ワケテ、クダサレタ。ネンゴモ、一ヨリニ、カカ

クナリ、サイバンノホトモ、
これが大化の改新といふマヘニ、カイセ

イノ、デキタノハ、大化元年カラノ、コトデアルカラ、大化ノ改新トイフ。
マヅ、明治ノ維新(イシン)ト、イフノト、ヨクニタ、テンモ、アリマス。

イキホヒ、
私有 カツテニ、モツ
〔二十二〕 御自分の土地人民
「コイ

シ、ゴジブンノ、オモチニナツテラツタ所ノ、土地ヤ人民ノコト。ソノコロ、上ニ
タツモノハ、マヘニモ、申シタトホリ、土地ハ、ワガモノデ、タハタハ、ジブンデ、ツク

リシダイ、ソノ人民モ、ワガモノデアルカラ、コレヲ、ツカッテ、ハタラカセルノニ、
タトヘ、ムリナコトガアツテモ、トガメルモノモ、ナカッタガ、ソレハ、ヨロシクナ

イトイッテ、マヅ、皇太子カラ、コレ
蝦夷 東北ノ、ホーニアツテ、タビタビ、ア
ヲ、天皇ニタテマツルコトニナツタ。

兵 ツハモノ。
唐國 支那ノコト。支那ハ、ソノ
〔二十三〕 阿部比羅夫

フネ百八十ソノヲ、ヒキツレテ、エゾヲ、
地を東北の方にひらく(陸奥
ウチ、コトサンヲサセテ、カヘツテキタ。

ノ、ハヅレニアル、津輕(ツガル)アタリカラ、今ノ、北海道(ホッカイドー)ノ後志
(シリベシ)アタリマデ、ミナ、ウチタヒラゲタ。ソレデ、コレラノ、トチハ、日本

ノ、東北ニナツテ、ヲルカラ、地ヲ、
政治のしかたより 人民ノ、アツカ
東北ノ方ニ、ヒライタ、ワケニナル。

メトシ
國民の心得となるべき種類の規則
日本國ノ人民ノ、心得
ベキイロイロノ規則。

人ヲコロセバ、ジブンモ、バツセラレルトカ、人ノモノヲ、トツタモノハ、ドレダケ
ノ、ツミニナルトカ、イフヨナ、イロイロノ規則。コノ政治ノしかた、國民の心得

の規則ナドヲ、近江朝(アフミチヨ)ノ、合律(リョリツ)トイッタ。ソノコロ、天子
サマノ、ミヤコガ、近江ノ國ノ、滋賀(シガ)ニアッタカラデアアル。滋賀ノ、ミヤコハ、

今ノ、大津(オホツ)ノヘンニアタル。合律トハ、
〔二十四〕 つぎつぎの御
マツリゴトノ、シカタ、ソノホカノ規則ノコト。

代
文武天皇 第四十二代。紀元千三百三十二年御即位。天武天
皇ノオンマゴ。天武天皇ハ、天智天皇ノ、オンオ

トウ
大寶二年 天智天皇ノ、御即位ノ、
發布 ヨノナカニ
大寶律令

文武天皇ノ、大寶年中ニ、發布ニナツタ、キソクデアアルカラ、コレヲ、大寶律令トイッ
タ。令トハ、スベテ、セイジノ、シカタ、キソクナドヲ、サダメタモノ。律トハ、合

ニスムイタモノヲ、タダシテ、ツ
大織冠 カンムリノ名デ、アルガ、クラキノ
コトニナル。ソノコロハ、クラキニ、

ソトトイシタ、カムリヲサツケテ、ソノカンムリヲ、カブッタモノデアアル。ソコデ、
大織冠トイフ、カンムリハ、フカムラサキイロデ、ヌヒガ、ヘリニツイテラツタモノ

デ、コノ冠(カンムリ)ヲツケル人ヲ、大織冠ノクラキトイッタノデ、第一バンニ、タ
カイクラキデアッタ。コノコロハ、正一位(シヨイチイ)トカ、從一位(ジュイチイ)ト

カ、イフクラキガ、ナクテ、冠デ、クラキガ、キマツテ、ヲツタ。ナホコノ大織冠ノ下ニ、小織冠(シヨクシヨクカン)、大織冠(ダイシヨクカン)小織冠(シヨクシヨクカン)大紫冠(ダイシカン)小紫冠(シヨクシカ)藤原(フヂハラ)モトハ、中臣トイフ、氏デアッタノヲ、天智天皇カラ、藤原トイフ氏ヲ

サラニタ。氏(ウヂ)ウチトイフ、イミデ、家ノウチノコト。スナハチ一家同族(イツカドマハツタ)マハツタ。リ家ノ名デアアル。ソコデ、何氏(ナニウヂ)トイヘバ、何家(ナニケ)トイフコトニナル。タトヘバ、藤原氏ト、イヘバ、藤原家(フヂハラケ)、大伴氏(オホトモウヂ)ト

イヘバ、大伴家(オホトモケ)ノコトニナル。スナハチ、藤原モ、大伴モ、ソノ、一家同族ノゼンタイノ、人ニ、ツケタ名デアアル。タダノ「名」ト、イフモノトハ、ヨホド、チガヒガアル。タダ「名」トイヘバ、人名(ジンメイ)デ、ヒトリヒトリノ、人ニツケタ、名デアアル。鎌足トカ、入鹿トカハ、人名デ、一人ノ名デアアル。ワレワレハ、「氏」ニヨツテ、家スチヲシリ、マタソノゼンゾヲシリ、「人名」ニヨツテ、ヒトリ、ヒトリノ、ワカチヲ、スルノデアアル。

第九 聖武天皇

〔二十五〕元明天皇 第四十三代。紀元千三百六十七年ノ、御即位。都 天皇ノオンスマヒノ、アルトコロヲ、ミヤコトイフ。

奈良 大和ノ、北ノホーニアル。ムカシノ奈良ノ、マンナカニ、大キナ、一ツノミチガアツテ、ヒダリト、ミギトノ京ニツカレ、又、東カラ西ヘ、

九條(クジヨ)ノミチガ、トホツテキタ。今ノ奈良市ハ、ムカシノミヤコノ、カタスミデ、春日里(カスガノサト)ト、東大寺(トイダイジ)興福寺(コフクジ)ノケイダイデア。歴史 代代ノ、デキゴ。地理 クニグニノ、コマカイヨ。御代

とにかけるならひ タトヘバ、神武天皇ハ、檀原ノ宮ニオイデナサレタガ、ツギノ綏靖天皇(スイセイテンノ)ハ、大和ノ葛城高岡

宮(カツラギノ、タカラカノ、ミヤ)ニ、ミヤコヲウツシ、ツギノ安寧天皇(アンネイトンノ)ハ、大和ノ片鹽浮穴宮(カタシホノ、ウキアナノミヤ)トイラヨ。御代ノカハルタビニ、ミヤコヲ、ウツス、ナラハシデアツタ。粗末 ザツトシタモノデ、リツバデナイ。唐の風 唐國ノ風俗(フ

ミヤコヲ、ヒロク、オホキクシテアル。奈良の朝 奈良ノ、御ヨ。聖武天皇 第四十五代。千三百八十四年ノ、御即位。

〔二十六〕あつく佛教を信じ フカク、ブッキヨ。國分寺 國分ニワケテ、タノデ、國分寺トイフ。ソレニハ、オホクノ僧(ソ)ノヲル寺ト、尼(アマ)ノヲル寺トノ、區別ガアツテ、尼ノヲル寺ヲ、國分尼寺(コクブンニジ)トイッタ。東

大寺 奈良市ノ東北ニアル寺。聖武天皇ハ、コノ寺ヲ、諸國ノ國分寺ノ、大佛 僧寺ヲシハイスル、總本山(ソホンザン)トナサレタノデアツタ。大佛 オホキナ、ブツゾ。コノ、大佛ハ、銅(ド)デ、ツクツテ、ソノ上ニ、金(キン)ヲ、スリツケタモノダカラ、金銅佛(コンドーブツ)トイッタ。マタ、びるしゃな佛トモイ

タ。びるしなハ、光明遍照(コーミョーヘンジョー)トイフ
コトデ、ヒカリガ、アマネク、テラス、トイフコト。

光明皇后 安宿媛(ヤ
スカヒメ)

トオッシャツテ、タイソ、ウツクシク、オカラダカラ、ヒカリガ
サスヨーデアッタカラ、ヨノナカデ、光明皇后ト申シアゲタ。

慈善事業(サ
サ)

ケブカイ、ヨイシゴト。光明皇后ハ、病院(ビョーイン)ヲタテテ、ヤマヒアルモノヲ、
リョージシタリ、ピンボー人ヲスクッタリシテ、ナサケヲホドコシナサッタノデアアル。

不比等(ヒトトウ) 鎌足ノ子デ、持統(チトウ)文武(モンブ)二元明(ゲンミョー)元正(ゲンシヨ
ー)四代ノ天皇ニツカヘ、ツヒニ、右大臣(ウダイジン)ニマデナッタ。

〔二十七〕種々の技術も進みたり イロイロノ、テワザガ、ススンデ、タ
クミニナッタ。綾(アヤ)ヤ錦(ニシ
キ)ヲ、オルシカタハ、ミル人ノ目ヲ、オドロカシ、大理石(ダイリセキ)デ、ツクッタ
火鉢(ヒバチ)ヤ、笙(シヨ)ノフエヤ、篋篋(タテコト)ヤ、繪屏風(エビヨウブ)、銀ノ
ツボ、蒔繪(マキエ)ガラズ、石鹼(シャボン)ノ製造(セーゾー)ナド、ソノコロノ、モ
ノヲミルニ、オドロクベキホド、ススンダ、テワザガ、ズイブン、スクナクナイ。

僧の中には 行基(ギョーキ)トイフ僧ナドハ、ワタレヌ川ニハシヲカケタリ、ト
ホレヌ山ニミチヲツクリ、民ニ、池(イケ)ダノ、溝(ミヅ)ダノヲツ
クルシカタヲ、ヲシヘテヤツテ、ズイブン、ヨノナカノタメニナッタガ、ナカニ
ハ、道鏡(ドーキョー)ナドトイフ、ヨクナイボーズモ、ヨノナカニ、デテキタ。

〔二十七〕稱徳天皇(シヨトクテンノ)ハジメ、孝謙天皇(コウケンテンノ)ト申シアゲテ、四
十六代ノミクラキニツカレタガ、ツギノ、淳仁天皇(ジュ
ンニンテンノ)ガ、クラキヲ、シリヅキナサレタ、アトデ、四十八代ノミ
クラキニ、オノボリニナツテ、稱徳天皇ト申上ゲタ。聖武天皇ノ、オンコ。道鏡
ノ道鏡(ユゲ) おもく朝廷(チヨウテイ)に用ひられて タイソ、太政大臣(タイシヤク)禪師(サ
ンシ)ダジョー

宇佐八幡(ウサハチマン) 九州ノ豊前(ブゼン)宇佐(ウサ) 申しあぐるもの
郡(クニ) 應神天皇(オウジン)ラマツル 〔二十八〕

和氣清麻呂(ワケノキヨマ) 和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

第十 和氣清麻呂

心正(ココロタダ)しき人(ヒト)なりければ 清麻呂(キヨマ)ガ、宇佐(ウサ)ヘタツトキ、道
鏡(ミタマ)ハ、ナンヂ、神ノ教(カミノノチヨウ)ノ、ママ
ウトナサレタ。

和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

神ノ教(カミノノチヨウ)ヲウケヨ 心正(ココロタダ)しき人(ヒト)なりければ 清麻呂(キヨマ)ガ、宇佐(ウサ)ヘタツトキ、道
鏡(ミタマ)ハ、ナンヂ、神ノ教(カミノノチヨウ)ノ、ママ
ウトナサレタ。

ニ、ワレヲ天位(テンイ)ニツケルナラバ、ヨイクラキヲサツクベシ、モシマタ、我がオモフト
コロニソムカバ、オモキ、ツミニ、オコナハウト、イッテ、オドシタケレドモ、心ノ

和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

和氣(ワケ)ノ清麻呂(キヨマ)をつかはして 稱徳天皇(シヨトクテン)ノ、オソバニ、ツ
カヘル官女(カンジョ)ニ、

マガッテキナイ清麻呂、ナカナカ、ソノ手ニハノラナカッタ。

むかしよりさだまれり

ムカシカラ、キマツテ、ラルト

イフコト。我が日本デハ、君ト、ケライトノ、クベツガ、ムカシカラキマツテキル、ケライタルミブンモノデ、アリナガラ、天皇ノオンクラキヲノゾムヨ一ナモノガアルナラ、ハヤク、トリノゾイテシマヘトイフ、神ノ御怒にあひて

流されしかど

ザイニントシテ、トホイ九州ノ南ノハテノ、大隅へ、シマナガシニサレタケレドモ、マタ、ソノミチデ、オクツテイタモノガ

清麻呂ヲ、コロサウト、スルト、フシギヤ、タチマチ、ソラガクモリ、スゴイイナビカリデ、メガクラミ、トートー、テダシガ、デキナカッタガ、ヨイアンバイニ、勅使(チヨクシ)ガキテ、イノチヲ

道鏡ガ、天子サマニ、ナラウトシタ志ハ、コノ、清麻呂ノ、チユーキノタメニ、シトゲルコトガデキナカッタ。

道鏡の志は、これがためにとげざり

光仁天皇 第四十九代。紀元千四百

三十年ノ御即位。天智天皇ノ、オンマゴ。

下野の國にうつされ

道鏡ハ、下野ノ薬師寺(ヤクシジ)ヲツクル役目(ヤク

メ)ヲウケテ、オヒヤラレ、二年バカリタツテ、ナクナツタ。下野ハ、今ノ栃木縣(トチギケン)デ、ムカシハ、ツマラナイカタイナカ。

◎清麻呂ノ、ココロハ、スナハチ、我等國民ノ心デ、代代ノ皇恩ヲウケタモノハ、モトヨリ、サウイフ、ココロガケヲ、モタネバナナルマイ。

小學地理一

第一 總論

〔一〕大日本帝國

多くの島島より成れる國

タクサンノ島島カラデキテラル國。日本

ハ、五ツノオホキイ島ト四百アマリノ小島トカスデキテラル。

大なるは

東北

ヒガシト、キタトノ、アヒダ。

飛石

人ノ、イヘノ、ニハニ、ナラベ、スエタルイシノ、コト。

〔三〕

へだてて

アヒダニ、

アメリカ合衆

國 ヒトクチニ、ペイコク、トイフ。カナダノ南。

カナダ

合衆國ノ北ニツヅイテラルクニデ、イギリスノ、リヨ一ブン。

西北

ト、キタトノ、アヒダ。

西南

ニシトミナミトノアヒダ。

韓國

チヨ一セ

清國

ナ。屬する

一ブン

ラト、ナツテ

群島

タクサンノ、島ノ、アツマツタモノ。

一里四方の地

タテモ、ヨコモ、マ一里ツツノ、マ

シカクナ、チメン。コレヲ一方里トイッテ、スベテ、クニグニノ、オホキサヲ、ハカル、モトノ、クラキトスルモノ。ソノカゾヘカタハ、一方里、二方里、三方里、百方里、千方里ナドトイフ。一二萬七千ばかり一方里ガ、オヨソ、二萬七千アルカラ、日本

合せ 住める 廣さ 人民の數 上に 萬世一系の

天皇 イツノヨマデモ、カハリナキ、ヒト
ツノ、オンチスチノ、テンシサマ。

〔四〕 政治を行ふ 東京府(トキヨフ)、
大阪府(オホサカフ)、

京都府(キョトフ) 三府 神奈川縣(カナガハ)、
四十三縣 日本ニハ、

つ 八道 八十五國 八十五國、ムサシ、サガ
ミ、ナドハ、ソノヒトツ

しましりましたる地方を畿内といひ 畿内トイヒ
マカシ、オイデ

中心 ナカホ 南海道の一部 南海道ノ、ウチ
ニ都ヲナサレマシタ

區別 チ。ワカ 地理を語らん 地理ノコトヲ、
ハナシマセウ。

◎地圖(チツ)ノトキアカシ。ニマイメノ地圖ニ、クロクシテアルノハ、日本デ、
ヨソノ國ハ、ミナシロクナッテアル。テンヲ、ウツタ、カタチガ、ナガク、ツツイ

テ、ラルノハ、國ザカヒデ、清國ト韓國トノサカヒ、ヤ、清國ト、「シベリヤ」ト
ノ、ザカヒ、マタハ、韓國ト、シベリヤトノ、サカヒニモアル。「シベリヤ」ノ
ウチニ、アル木ノエダノヨリニナッテアルハ、河ノ、シルシデ、ソノ河ハ、黒龍
江(コクリョウ)トイフ、ナデアアル。地圖ノ、ホーガクハ、上(ウヘ)ガ北デ、
左(ヒダリ)ガ西、下(シタ)ガ南、
右(ミギ)ガ東トキマッテアル。

第二 關東地方

〔六〕 行政上

(符號説明) コノ四ノ字ハ、チズノ、上ノ、ランガイニアル。符號トハ、「シ
ハ、トキアカシノコト。チヅニ、
ノッテアル、符號ノ、トキアカシ。 一メートルハ 三
千六百

五十尺以上の高地 千六百五十尺ト、イフ字ノ、上ニアル 千六百五十尺
地圖(チツ)ノウチニアレバ、ソコハ、

ヨリ、上ノタカサヲ、モッテヲ 三百三十尺以上の高地 コレモ、マヘ
ル、トチデアアルトイフ、コト。

ケデ、三百三十尺トイフ、字ノ上ニアル、 鐵道 鐵道
テ、ラルトコロハ、三百三十尺ヨリ、上ノ高サヲモ、テアル、トチ。

フ字ノ上ニ、アル、**○**ノ符號ガ、地圖ニ、ツイテヲレバ、ソコニ鐵道ガ、カカツテキル。

號ガ地圖ニツイテヲレバ、**○**ノ符號ガ、地圖ニ、ツイテヲレバ、ソコニ鐵道ガ、カカツテキル。

號ガ地圖ニツイテヲレバ、**○**ノ符號ガ、地圖ニ、ツイテヲレバ、ソコニ鐵道ガ、カカツテキル。

號ガ地圖ニツイテヲレバ、**○**ノ符號ガ、地圖ニ、ツイテヲレバ、ソコニ鐵道ガ、カカツテキル。

號ガ地圖ニツイテヲレバ、**○**ノ符號ガ、地圖ニ、ツイテヲレバ、ソコニ鐵道ガ、カカツテキル。

號ガ地圖ニツイテヲレバ、**○**ノ符號ガ、地圖ニ、ツイテヲレバ、ソコニ鐵道ガ、カカツテキル。

境界 **〔七〕** 連りて **臨み** **東南部**

房總半島 **三浦半島** **東京灣**

房總半島、一ツノ半島デ、安房、上三浦半島、房總半島ニ、ムカッテ、ソノ地ハ神奈川縣

東京灣、海トハ、海ガ、フカク、リクチニ、イリコンダトコロ。東京

ほむね温暖 **廣き** **平野**

土地肥え **農産物**

富み **海に沿へる** **漁**

利 **近き** **養蠶の業盛なり**

○東京府(武藏の中部、伊豆七島、小笠原島)

東京府 **東京ハ、武藏ノ中部(ムサシノ、ウチノ、ナカホドノトコロ)ト伊豆七島トイツテ、伊豆ノ國ノ南ニアル、七ノ島ト、小笠原島トヲ、**

首府 **本ゼンタイヲ、ヲサメル、セイフノ、アルトコロ** **位置**

ほほ **全國の中央** **隅田川**

カミノホーヲ、荒川
(アラカハ)トイフ。またがる 川ノ、リョーホーノ、キシニ、人口 ヒトカ
ズ。

都會 カナトコロ。ニギヤ 宮城 イデンノール、ヘイカノ、オ 内外 ウチツ 諸官

省 オホクノ、 帝國議會 東京府廳 東京府ヲ、ヲサ 司令部 シダンヲ、シハイヌ

ニ、ギジヲスル家 東京府廳 東京府ヲ、ヲサ 司令部 シダンヲ、シハイヌ

テ、シダンヲ、シハイヌル 帝國大學 ガクコーノ名。日本デ、ダイイチバンノ

所。社寺 ヤシロヤ、 靖國神社 センソーデ、シندانヲマツル。 淺

草寺 アサクサニ 符號說明)三大大市 三大大市ノ上ニ、アル 符號ガ、地圖ニアレバ、ソノバ

三大大市トハ、東京市、大阪市(オホサカシ)、京都市(キヨ 人口一萬以上の

町 ○ノ符號ガ地圖ニ、アレバ、 府縣界 府縣ト府縣トノサカヒ。

〔九〕公園 ンデヨイ、ヒロイ所。 市内 東京市ノ、 商業 アキナ 工藝

品 タクミナル、サイクニ、ヨツ 産し ダスコ 發行 ス。ウリダ おこれる

東海道線 東京ノ、新橋(シンバシ)カラ、ハジマツテ、神戸(カウベ)マ

甲武線 東京ノ、飯田町(イヒダマチ)カラ、オ 奥州線 東京ノ上野(ウヘノ)カ

西に向ひ 多摩川 甲斐(カヒ)ノ國カラ、ナガレダシテ、武藏ヲス

渡り 八王子 武藏ノ國ノ、南多摩郡(ミナミタマク

飲料 絹織物 子カラデル絹織物ハ、一樂織(イチラクオリ)風通織(フ

伊豆七島 大島(オホシマ)ハ、伊豆(イツ)ノ下田

〔十〕市民 東京市ニ、スン

大島ノ南二里。新島(ニヒシマ)、下田ノ南十三里。神津島(カウツシマ)新島ノ南五里。三宅島(ミヤケジマ)神津島ノ東南八里。御藏島(ミクラジマ)、三宅島ノ東南四里半。八丈島(ハチジョー)三宅島ノ東南二十里。

火山

ハイ、スナ、ガスルイナドヲ、フキダス山。マタ、ゲンザイ、ソレラノ、モノヲ、フキダサナクトモ、マヘニ、フキダシタコトガワカリ。アルヒハ、マツタク、レキシノ上カラ、フキダシタ、コトガ、ワカラナクテモ、山ヲ、クミタテテ、ヲル、イハガ、オホムカシ、チメンノ下カラ、フキダタモノト、イフコトガワカレバ、ソレヲ、火山トイフ。

煙

火山カラ、デル煙ハ、水蒸氣(スイジヨウキ)ノ、ヨーナ、ガスルイニ、ハイヤ、スナ、ナド

産

サンブツト、ナツテデルモノ。

八丈島の絹織物

コレモ、ナダカノ、マジッタモノ。

丈(キハチジョー)黒八丈(クロハチジョー)ナド、ノ、ルイガアル。

〔十一〕

はるか南にある**群島**

小笠原島ハ

八丈島ノ、南ノカタ、百二十里ノ所ニア

父島もツとも大なり

父島ガイチバノオホキイ、

ソノホカニ、母島(ハハジマ)、兄島(アニジマ)弟島(オトウトジマ)姉島(アネジマ)妹島(イモウトジマ)ナドノヨーナ名ノ、島ガアル。

ばなな

あななす

マタ、バイシアップル、ドモ、イフ。ソトガラハ、マツカサノ、ヨーニミエル、ミガナル。ソノミノナカハ、ヤ

ワラカデ、タベルトキハ、スツバミノ、アル、アマイ、ヨイ、アチデアアル。ソノ、ハ、ナガクテ、ソレカラ、イトノ、ヨーナ、スチガ、タクサン、トレル。ソノスチヲ、

ラツテ、ヌノラツクル。ソレハ、アサヌノ、ヨーニミエル。

甘蔗

島ノウチハ、ドコデモデキル。トーモロコシニ、ニテヲル。ソノクキヲ、シボツテ、ア

マイシルヲ、アツメ、ソレデ、サトーヲ、ツクル。砂糖ハ一年十三萬圓ホドモデキル。

海龜

海ニスム、大キイカメデ、コマリモアル。ソノニクハ、タベモノニナル。ソノ甲(コー)デ、クシナドヲツクル。

○神奈川縣(武藏の南部、相模)

〔十一〕

神奈川縣

ムサシノ、ミナミノホート、サガミノ、クニヲ、ヲサメル。

連り

ツツイテ

東京

灣と相模灣とを分つ

三浦半島ガ、東京灣ト相模灣トノ、アヒダニ、アツテ、リョーホーヲ、ワケテヲル、スナハチ、三浦半島ノ東

北ガ東京灣デ、三浦半島ノ西ノ方ガ相模灣デア

縣廳のある所

神奈川縣ヲ、ヲサ

メルヤクシヨノ、アル所。知事(チジ)ヲハジメ、オホクノ、ヤクニンノヲル所。

第一の開港場

第一バン、サカンナ開港場。開港場

トハ、ガイコクジント、シヨール、ボーエキヲ、スル所。

地

さびしき所

ヒツソリトシタ、ツマラヌ所。

開

港後

開港トハ、ミナトヲヒライタコト。ガイコクノ、フネガ、デハイリヲシテ、コトエキヲ、スルヨーニナッタノチノコト。ソレハ、ツマリ、港ヲヒライタ

ワケデ 急カニハ (十二) 及べり ナッタ

ハカニ、サカンニナッタノデ、イマデハ、一ネンニ、ヘイキンシテ、オヨソ、三十萬圓モデキル。

ニナッタモノデ、眞葛焼(マクズヤキ)トイフ名デアル。一年カンニ、ヘイキン、十五萬圓バカリヲ、ツクル。

三十一 渡り 支線 鎌倉を経て 倉ヲトホル、エダセンノ、ワカ

幕府 幕府(オ) 幕府(オ) ショーグント、ナッタ人ガ、セイジヲ、トッタヤクシヨ。 開き 鶴岡八幡

宮 源頼義(ミナモトノヨリヨシ)ガ、ハジメ、由比ヶ濱(ユヒガハマ)ニ、コノ、ミヤヲタテテ、ノチ、ヨリトモガ、今ノ所ニウツシタノデアル。 應神天皇(オージ)

明治二年七月、コノ宮ヲ、タテテ、護良親王(モリナガシン)ノ一ヲ、マツリ、シヤカクハ、官幣中社(カンペイチュウシヤ)デア

ネン(ゴ)ノトキ、北條時頼(ホーチョートキヨリ)ガ、コノテラヲ、タテタ、オホキイテラデ、シューシハ、ゼンシュー。

大佛 大佛(オホトク) カラカネノ、ヌレブツデ、タケ

江島 江島(エノシマ) ベンテンヲ、マツル。ヤドヤモアル。ケシキモヨイ島デ、マハリガ十八町アマリ。

(符號説明)縣廳所在の市

萬未滿の町 人カズガ 一萬ニタラヌ町トイフイミデ、ソノ符號ニハ●ガアル。

溫泉 トチカラ、アッタカナ、ユガワキデ

十三 軍港 ツネニ、ガンカンガ、デハイリヲシ、マタ、ゾーセンジヨ、カイヘイダン、チンジュフナドガアッテ、グンジンタメニ、デキタ、ミナ

造船所 フネヲコシラヘル所。 觀音崎 崎ハ、ミサキノコト。ミサキトハ、ウミノナカニ、ツキデタトチデ、觀音崎モ、ミサ

富津洲 上總ニ 向ひ 砲臺 ダイヲ、キツイテ、タイホーヲ、スエツケテ、ウツトコロ。 設

あり コシラヘテアル。 口を守る イリグチャマモル。 はじめて來りし港 浦賀ハ、

カ合 國ノガンカンガ、ハジメテ、キタ所デアアル。弘化三年(コーカサンオン)スナ

ハチ、紀元二千五百六年ニハ、「ヒツテレ」トイフ人、マタ、嘉永(カエイ)六年、スナ

人ガ、ガンカン、ニノツテキタ、コトガアル。イフ 海水浴 ウミニ、ハイッテ水ヲ

(魚のときあかし)横濱港さんばし
コノエヲ、ミルトキハ、ウミノ
ナカヘ、ハシノヨ一ニ、ナガ

ク、ツキデテキルモノガアル、コレハ、横濱港ノ、サンバシデアル。「サンバシ」
ト、イフモノハ、フネヲツケルニ、イリヨ一ノモノデ、コレガナケレバ、オホキ

イフネガ、ヨコヅケニ、リクチニ、ツカナイカラ、ニモツノ、アゲオロシナドニ、
タイソ一ナギデアル。スナハチ、大キイフネハ、水ノアサイ、キシノ所マデハ

ツケラレナイカラ、ソノナカノ、ニモツヲダスニハ、ヒトマヅ、コブネニイレカ
ヘテ、ソレヲキシニ、ヨセテ、ハジメテ、ニモツヲリクニアゲルノデアル。ソレ

ガタメ、テカズガカカテ、ソノフベンハ、マコトニヒドイ。ソレヲサンバシガアレ
バ、オホフネガ、スグニ、サンバシニヨコニツクカラ、ニモツヲスグニ、サンバ

シノウヘニ、アゲテ、ニモツグラマデ、クルマデハコブコトガ、デキテ、タイソ
ト、ツゴ一ガヨイ。横濱ノ「サンバシ」ハナガサガ六町アマリアッテ西波止場(ニシ

ハトバ)ノ所ニアル。八千噸(ハツセントン)ヨリモオホキイフネガ、ヨコヅケニ
ナル。ガイコクニハリツバナ、サンバシヲ、タクサンソナヘタ、ミナトガアル。

〔十四〕 山上

蘆の湖
箱根ノヤマノウヘノ、ミヅウミノ、ナデア
水ガキレイデ、マハリノ、山ガ、ウツッテ、

ケシキガヨイ。コノ湖ハ、モト火山(カザン)ノ
噴火(フンカ)シタアトニ、水ノタマツタモノ。

むかし
徳川(トクガハ)シヨ
一グンノ、コロ。

ほとり
キン
シヨ。

名高き

關所

ケンゴナ、モンヲ、コシラヘテ、ヤクニン
ガ、ヲッテ、オーライノ、人ヲ、シラベタ所。

○千葉縣(安房、上總、下總の大部)

〔十五〕

千葉縣 安房ト上總ト、ソノホカニ下總ノウチノ、ヒロ
イバシヨ、スナハチ、利根川ノ南ヲシハイスル。

その北を

かぎる

千葉縣ノ、北ノサカヒ
ニ、ナツテアルコト。

利根川

ナガサハ、七十二里モアル。巾(ハバ)
モヒロク、水ノ、ナガレモ、ユルヤカ

デ、川蒸汽(カハジヨ一キ)ガ、ユキキヲスルホカニ、コブネモタクサン、ユキキヲスル。
上野(カウツケ)カラ、キテ、オホクノ、川ヲアハセテ、銚子(チヨ一シ)ノ所カラ、ウ

ミニ、ハ

長さ

七十餘里 七十里ア
マリ。

水勢

カハノ水ノ、下ノホ一ニ、ム
カッテナガレテユクイキホヒ。

交通

ユキキノコト。利根川ハ、水ノナガレガ、ユルヤカデアアルカラ、ジヨ一キセ
ン、ヤ、ソノホカノ、フネデ、ユキキヲ、スルニ、タイソ一、ツゴ一ガ、ヨ

イロシ。

便多し

ツゴ一ガ、
ヨイコト。

分流

ヒトツノ、川カラ、ワ
カレテナガレルモノ。

江戸川

利根川
ノ分流

デ關宿(セキヤド)トイフ、所カラ、ワカレテ、東京府ト、
千葉縣トノ境ヲ、トホリテ、東京灣ニ、ナガレコム。

味淋

アマイ、サケデ、
オモニ、リヨ一リ

ノトキ、シヨ一ユ、ニ、マゼ
テ、モノヲニル、ニツカフ。

産地

イダス所。

〔十五〕

千葉 千葉町ノ、
人口ハ、二

萬五千アマリアル。東京トノ、ア
ヒダノ、ミチノリハ、十里七町。

佐倉

佐倉ハ、下總ニアル町デ、東京ヲ、
十三里十八町、人口ハ六千。銚

子 銚子町 下總ノ港デ、人口ハ二萬四千ホドアル。ミナトノ口ニ、イハガ、多クテ、フネノ、デハイリニフベンデアル。ケシキノヨイ所。佐原根

川ノ、キシニアル町デ人口ガ三萬アル。下總デ第一ノ大キイ、町。川ニハ汽船(キセン)陸ニハ汽車(キシヤ)ガアツテ、ユキキニ、ツゴイガヨイ、酒、醬油、味淋ナドヲダス。

木更津 上總ノウチニアル。東京灣汽船會社(トキキョーワンキセンカイシャ)ノ、フネデ、一日ニ二ド、東京トノ、間ニ、ユキキガアル。人口ハ七千八百、

東京マデユクノニオヨ 館山 安房ノ 富津洲 上總ノ 未成鐵道

(符號說明) 縣廳所在ノ町 所トイフコト。符號ハ○。アル

マダデキアガラナイ、テツド 一ノ、コト、ソノ符號ハ

〔十六〕 印幡沼 下總ノ、ミヅウミデ、マハリガ、オヨツ、十二里ホドアル。ウ

近傍 犬吠崎 イヌボイ、ケシキノ、ヨ 九十九里濱 鰯ヤ、鯛(タヒ)ガタクサ

シテ、「ホシカ」ニスル。「ホシカ」ハ、タ、ハタ、ノ、コヤシニスルモノ。鰯ト鯛トガ、

コノヘンデハトチノ、タイセツナ、サンブツデ、アルカラ、「鰯サマ」「鯛トノ」トイフ

名ガア 沿ふ 香取神宮 官幣大社デ、神武天皇(ジンムテンノ)ノトキ、タ

ヤシロノ、ウチデアアル。ケイダイハ、ヒロク、オミヤハ、リッパデ、サンケイノ人ガ、タクサンアル。經津主命(フツヌシノミコト)ヲ、マツル。

○埼玉縣(武藏の北部)

〔十六〕 所在地 アルトコロ。浦和 町ノ人口六千。サ 大宮 人口一萬

リ。東京ノ上野カ ナ十六哩アマリ。〔十七〕 高崎線 東京上野カラ上野(カウツ) 熊谷 町ノ

ハ二萬アマリ、上野(ウヘノ)マデ二十八哩。織物 木綿ニ子織(モメンフタコオリ)ヤ、魚子織(ナナ

魚子織ハ、ジツハ、ソノキンジョノ、廣瀬トイフ所デアアル。ソレデ、アル人

ノ、ウタニ「ナナコオリ、ヒロセノ、ナミノ、アヤナルヲ、タレ、川越ノ、名ニカ、ナ

シケン)ト、農産物 麦 産額 いちじ

るし 秩父地方 秩父山(チチブサン)ノアル所。山ノアヒダ

コトガサカ 秩父絹 フルクカラ、オリダシタモノトミエル。ノシイト、ナドヲ、モ

ンデアアル。トニシテ、オッタモノダカラ、イトガ、フトク、メカタモオ

モク、ジョーブナモノデ、アル。秩父郡 下流 川ノ、シモ

○群馬縣(上野)

〔十八〕 經て來り トホリスギ テクル。

桐生 キノユイ コノ町デハ縮緬(チリメン)緞子(ドン)ス(絹(ロ)綾(アヤ)ナドノ)ヨーナ絹ノ

織物ガ、タクサン、デキテ、ガイコクマデ、ウリダサレル。一年ニオヨソ九百五十萬圓アマリモデキル。人口ハ二萬アマリ。

前橋市 マヘハシ ニギヤカナ市

デ、人口ハ、三 生糸 キイト カヒコカラ トツタ糸。

取引 トリヒキ シナモノノ ウリカヒ。

高崎市 タカサキシ 人口ハ三萬

生系ガデル。織物ハ、絹(キヌ)、太織(フトオリ)ナドデ一年ニオヨソ、五十萬圓ニノボル。

信越線 シンエツセン 上野ノ高崎カラ、越後(エチゴ)ノ直江津(ナ

ホエツ)マデノ、鐵道デ、官設(カンセツ)デアル。

(符號説明)山ノ位置 ヤマノイ ヤマノ、アルトコロ。

市(縣廳なき) ケンチョーノナイ 市トイフコト。

〔十九〕 妙義山

(ゑのときあかし)妙義山中ノ奇岩 ミヨウキサンチユウ ココニ、妙義山中ノ、奇岩トイフエガアル。奇岩トハ、メヅラ

シイ、イノト、イフコト。コノエニ、アルヨーナ、カタチノ、岩ガ、デキタ、ワケハ、オモニ、アメノ、ハタラキデ、アマミヅガ、ナガイ、トシツキノ、アイダ

ニ山ノ岩ハ、ヤワラカナ、所ヲ、トカシテ、ソノ、カタイ所ダケガ、ノコツタカラ、ケヅリアゲタ、ハシラノ、ヨーナッタノデアアル。ソレデ妙義山ニハ、マダ、

門(モン)ヤ、橋(ハシ)ノヨーナ岩ガタクサンアルガ、

碓氷峠 ウスヒツウゲ ムカシ、關所ヲ、オイタ所。タカイ、サカミチデ、トンネルガ二十六 橋ガ五六箇シヨアル所ヲ、汽車ガトホル。 とんねる

をうがち トネル アナヲ山ノハラニ、ホリスイテ、アルコト。「トンネル」トハ、ヨコ

ト式 トシキ 汽車ノ、ハコノ、ソコニ、齒車(ハグルマ)ガ、ツイテ、ラッテ、マタ、ベツ

ハノ、ヨーナモノガ、ナラベテ、シイテアル。ソコデ汽車ガ、サカラ、ノボルトキハ、

モ、オナジワケデ、キューニ、スベリオチナイカラ、アブナイコトハナイ。アプト式

ニスルハ、ケンソノ、サカミチヲ汽車ガト アムキサン 赤城山、榛名山 コノニツノ山ハ 妙義山ト、トモ

ニ、火山デアアル。タダシ、 ケイシヨク 景色 ケシキノ 上野三山 ウヅクサン 上野ノ三ツ イカ 伊香

保の温泉 ホノオンセ 前橋ヨリ六里ノ所。硫黄(イツウ) 〔二十〕 草津 クサツ 前橋ヨリ十八里

ツラ、モッ
テキル。

◎上野ニ温泉ノ多クアルワケ。温泉ハ火山ノ、フキデタ、イキホヒノ、ノコリモノ
デアル、トコロゴノ國ニハ赤城、榛名、妙義ノ三山ヲハジメトシテ、信濃(シナ
ノ)ノ、サカヒニ、アヅマ山ナドノ山ガアツテ、ソレラハ、ミンナ、ムカシ、サ
カンニ、フキダシタ火山デアル。ソレユエニ、ソノイキホヒノ、ノコリデ、イマ
モマダ、タクサンノ温泉ガアル。温泉ハ人ノ、ヤマヒラ、ナホスコノノガアル
カラ、トージニユク人ガアツマツテ、山ノナカデモ、ソーオーニ、ニギヤカナ町ヲ
ツクルモノ
デアル。

○朽木縣(下野)

〔二十〕 來れる鐵道
ル、ツツイテ、キテヲ
ル、テツド。

鬼怒川 利根川ニ、ナ
ガレコム。ナ
那須

野 横ざりて 那須山 足利
クサノ、ハエテヲ 横ざりて トホリス 那須山 火山。 足利
ル、ヒロイハラ。 ギテ。 コレモ フル

ムカシカラ、「ハタオリ」ノ、ヒラケタ、トコロデ、寶曆(ホーレキ)明和(メイワ)ノコ
ロニハ京都カラ、ソメモノシマデヲ、タノンデ、マスマス「ハタオリ」ヲサカン
ニシタ。八十編(ハチジョージマ)、縮緬(チリメン)、風通(フーツ)ナドヲハジメト
シテ、イロイロノ織物ガデキル。織物ハ、一年ニ、ナラシテ、オヨソ、一千八百萬圓

デカクモデル。ソノウチ、ガイコクマデモ、ウリダサレルモノガアル。コノ町ノ、人
口ハ二萬五千モアル。ナダカイ、足利學校(アシカガ、ガクコー)ハ、ムカシ、ココニ
アツタ。マタ足利高氏(アシカ
ガタカウチ)ノウマレタ所。

〔符號說明〕鑛山 アカガネトカ、ギントカ、キントカラ、ホリダスマヤマ。ソ
ノ符號ニハ、ツチノ、カタチヲ、シタモノガ、二ツホド、ク

ミアハセテアル。今、二十丁ノ、地圖ヲ見ルトキハ、鑛山ノ符號ノ、アル所
ニ、足尾(アシヲ)トカイト、アル。ソコデ足尾ハ鑛山デアルコトガワカル。

〔二十一〕 宇都宮市 人口オヨソ三萬三千。産物ハ、麻(アサ)、干瓢(カンビョ
リ。アマ 鐵道の便あり 日光 宇都宮市カラ、日光町マ
ベンリガ、アル。日光 宇都宮市カラ、日光町マ

日光 宇都宮市カラ、日光町マ
デ自動車ノ里程(リテイ)

五哩。 德川家康 德川、シヨウグ
第一代。 東照宮
ハジメニ、石ノ、大「トリキ」ガア

ノ塔(ゴヂュ)ノト見、ソレヨリ表門(オモテモン)ヲハイッテ、神庫(シンコ)、厩
(ウマヤ)、御手洗(ミタラシ)、ソノホカ、燈籠(トロー)ナドノヨナ、獻納物(ケ

ン)ヲハイッテ、拜殿(ハイデン)本殿(ホンデン)ニイタル。陽明門ヲスギ、唐門(カラモ
ノアラマシデアル。東照宮ノ社格(シヤカク) 建築 夕タテカ

ハ、別格官幣社(ベツカクカンヘイシヤ)デアル。 建築 夕タテカ ぼり物 夕タテカ

シノ、ホッタモノ、ハシラ、ハリ、ヲハジメ、
ドコニモ、カシコニモ、ホドコシテアル。

美麗 リツバデ、ウツクシイ。

中禪寺湖 チュゼンシヤウコ

マハリ、八里ニチカク、東西三里、南北一里。マハリノ山ガ、ソノ、ミドリノ、カ
ゲラウツシテ、ジツニヨイケンキデアアル。湖ノウチニハ、「フナ」「ウナギ」ソノホカ
ノ、ウヲガヲリ、舟ヲウカベ
テ、アソブコトモデキル

華嚴瀧

中禪寺湖ノ水ガナガレダシテ、フカイ、
タニヘ、オチル所ガ、華嚴ノタキデアアル。

タカサハ、七十丈ニチカイ。フユハ、水ガカレテ、瀧ノイキホヒガ、サカンデハ、ナ
イガ、ナツハ、ヒジョーニ、サカンナモノデ、ソノ水ノオチル、オトハ、「カミナリ」
ノヨ一デ、マタ水ガ、イハカドニ、アタツテ、クダケテ、チルアリサマハ、クモノ、
マヒクダルヨ一デアアル。コノ瀧ノ水ハ、ナガレテ大谷川(ダイヤガハ)トナリ、日光町
ノ所ヲ、トホリスギルデアアルガ、大谷川ノ、ケシキ
モ、マタ、ジツニメヅラシイ、ヨイナガメデアアル。

(系)のときあかし)東照宮の門と華嚴瀧

ヒダリノ、方ニアルノガ
東照宮ノ門デ、陽明門ト

イフ名。コノ門ノ、十二本ノ、ハシラ、ヤ、ランカン、マデ、ミナ、リツバナホリ
モノガアル。門ノ、「テンジョーイタ」ニハ、狩野守信(カノモリノブ)トイフ、
エカキノ、カイタ、リツバナ、エガアル。ソレデクハシク、コノ門ヲミテ、ヲレバ、
日ノクレルノヲ、ワスレルホドデ、アルカラ、ヒトツノ名ヲ日暮門(ヒグラシモ
ン)トモイフデアアル。コノ門ハ、コンニチノ、美術家(ビジツカ)ヤ、建築家(ケ
ンチクカ)ナドガ、トリシラベルト、タイソ一、タメニナルトイフコトデアアル。

ヨノ、コトワザニ「日光ヲミナイデ、結構(ケッコウ)ヲイフナ」ト申スコトガアル
ガ、コレハ、日光ノ、東照宮ノ建築ヤ、美術ヲホメタコトデアラウ、シカモ陽明
門ハ、ソノウチデ、コトニ名ダカイモノデアアル。マタ、ミキノ、
方ノエハ、華嚴瀧デ、ソノ水ガ、オチクダルカタチデアアル。

(二十二)

有名な足尾銅山

ナダカイ、足尾銅山。徳川シヨウゲンノ、コロ
カラ銅(アカガネ)ヲホリダシタノデ、名高イ。

今ハ、古川氏(フルカハシ)ガ、コノ銅山ヲ、モ
テアル。サカンナ、シカケデ、銅ヲホツテアル

銅の産額わが國第一

コノ足尾カラ、銅ノ、デルブンリヨ一ハ、ワガ、日本デ第一バンデアアル。チヨ一
ド、一年ノ産額ガ、オヨソ九百七十萬斤アマリデ、ザツト、一千万斤バカリデアアル。

○茨城縣(下總の一部)常陸

(二十二)

茨城縣

下總ノ一部(イチブ)ト、常陸トヲシハイスル。
下總ノ一部ハ、利根川ノ、キタノ方ニアタル。

東京よ

り東北に向へる鐵道

東京ノ田端(タバタ)カラデテ、クル鐵
道デ、常磐線(ジョーバンセン)トイフ。

(二十三)

土浦

人口一萬五千。霞浦(カスミガウラ)トイフ、湖ニノゾンデ、小蒸氣(コ
カスミ)ガ、
銚子(チヨーシ)ヤ、潮來(イタコ)ナドヘユキキラスル。

浦

湖ノ名。ソノ、マハリガ、オヨソ三十五里ニチ
カイ。湖ノ中ヲ、小蒸汽船ガユキキラスル。

第二の大湖

第二バンメ
ノ大キイ湖。

琵琶湖(ビハコ)ノ、ツギ。

北浦

霞浦トトモニ、ソノ水ハ、利根川ニ、ハイッテ、舟デ、ユキキヲスルニ、ツゴロガヨイ。

鹿島神宮

官幣大社(カンペイタイシヤ)デ、神武天皇ノトキ、タツタ、ヤシロデ、アルトイフコト。武甕槌命(タケミカツチノミコト)ヲマツツテアル。リツバナ、ヤシロデ、境内ニハ、七

不思議(ナナフシギ)ナドガアル。

筑波山

山ノ上ニハ、山階宮殿下(ヤマシナノミヤデンカ)ノ、タテマヘル、ナダカイ氣象測候所(キシヨソクコージョ)ガアル。氣象測候所トハ、クーキノ、アリサマヲ、シラベテ、天氣(テンキ)ノコトヲ研究(ケンキユ)スル所。コノ山ノタカサハ、三千二百尺。

人目を

結城

人口一萬。アキナヒ、サカン。

紬

結城紬(ユフキツムギ)トイフ、絹織物。コノ織物ハ、オモニ、カ

ひく

結城

人口一萬。アキナヒ、サカン。

近傍

水戸市人口

スリ。デ

木綿

結城ノキンジョカラデルノデ、マタ結城木綿(ユフキモメン)トモイフ。

近傍

水戸市人口

三萬アマリ、ムカシ徳川家ノ、シンルイデアッタ、水戸侯(ミトコウ)ノ、シロノアツタ所デ、千波(センバ)ト湖ニチカイ。

常磐公園

水戸市

公園ガ、二ツアル、常磐公園ヲ第一公園トイヒ、マタ、モトノ弘道館(コウドウカン)ノ、アツタ所ヲ、第二公園トイフ。常磐公園ハ天保年間ニ、烈公(レツコウ)ト申ス。

水戸ノ、トノサマガ、コシラヘナサツタモノデ、マタ、偕樂園(カイラクエン)トイヒマシタ。ヨイケシキデアルカラ、日本ノ二公園ノウチノ、一ツニナツテアル。日本ノ

三公園トハ、岡山(ヲカヤマ)ノ後樂園(コウラクエン)、金澤(カナザハ)ノ兼六園(ケンロクエン)ト、コノ水戸ノ常磐公園トイフノデアアル。

那珂川

下野カラ、ナガレテキテ、常陸ヲスギテ、海ニハイル。

口に臨みて

カハグチ

漆

人口オヨソ一萬。水戸市カラ、三里バカリ。

リ。水戸ト湊トノ、アイダニハ、川蒸氣(カハジヨウキ)ノユキキガアル。湊ノ南ニハ、海水浴ニ、名ダカイ、大洗(オホアラヒ)トイフ、所ガアル。

〔二十四〕

太田

光國(ミツクニ)コノ、インキヨサレタ所ガアル。

石材

常陸ノ石材ハ、ミカゲイシ(寒水石)カンスイセキ(寒水石)ノ三種ガオモナ

ルモノデアアル。石材トハ、ヤクニタツ石ノコト。ナカニモ、寒水石ハ、大理石(ダイリセキ)ト、オナジ、シユルイデ、硯石(スズリイシ)トシタリ、ソノホカ、イロイロ

ノ、ウツハモノヲ、ツクリ、マタハ、建築用(ケンチクヨウ)ニモ、モチヒラレル。「マダライシ」ハ、石碑(セキヒ)ナドニ、ツクリ、ミカゲイシ「ハ、ツクバミカゲ」トモ、

イッテ石垣(イシガキ)ナドニスル

第三 奥羽地方

〔二十四〕

北海道本島

北海道トハ、北海道本島ト、千島(チシマ)トヲアハセタモノ。ココデハ、ソノ本島ノ方ヲサス。

津

輕海峽

海峽トハ、陸地(リクチ)ト陸地トノ、アイダニ、ハサマツテ、ヲル、セマイ、海ノコト。津輕海峽ハ北海道本島ト、本州ノ奥羽地方トノアイダニアル。

〔二十五〕

對す

ムカヒアツテアル。

中央

ナカホ

山脈

ヤマガ、ナガクツヅイタモノ。

土地

廣き割合に住民少し
トチノヒロイ、ワリアヒニハ、ソコニ、
スンデアル人ノカズガ、スクナイ。

米を産し
コメガデ
ノヨ一ナ、モノ、イシ
ノヨ一ナ、モノ、イシ

礦物の産地多し
銅、銀、鉄、鉛、亜鉛、コークス、
ノ、デルバシ、ガ、オホイ。礦物

○福島縣(磐城の大部、岩代)

〔二十六〕 福島縣 磐城ノ北ノ方ヲノゾイテ、アトノ大部
分(タイブブン)ト、岩代ノゼンタイ。

關東地方カラ、奥羽地方
ニハイル、ハジメノ所。 川筋 川ノナガレル所ニ、
白河 人口オヨソ、一萬五
千、ムカシ、白河ノ

關(セキ)ノアツタ所。能因法師(ノイエンホーシ)ノウタニ、「ミヤコヲバ、カスミトト
モニ、イデシカド、アキカゼゾフク、シラカハノセキ」トアル。明治ノハジメ、會津

(アヒツ)ノ兵ハ、白河城(シラカハノシロ)ニラッ
テ、官軍(カンゲン)トタタカッタ、コトガアル。 福島 町ノ人口ハ、オヨソ二萬。

町ノ北ニアル、信夫山公園(シノブヤマコイエン)ハ、ナガメノ
ヨイ所。 福島ハ鐵道ノワカレミチデ、ユキキノ、サカンナ所。 製糸 カヒコノ、
マエヨリ、

キイトラ、
トルコト。 〔二十七〕 蠶卵紙 日本國ノウチバカリデハナク、ガ
カヒコノ、タマゴヲ、ウミツケサセタ紙。 福島

イコクマデ、ヨイヒョーバン
ノ、アル、シナモノデアル。 中部 ナカホ
猪苗代湖 マハリガ、オヨソ、十
七里バカリ、ケシキノ

ヨイ所デ 磐梯山 明治二十一年七月ニ、
噴火(フンカ)シタ山。 近年 チカゴ
破裂 ハゲシイ、火

山カラ、灰(ハイ)砂(スナ)ガ
ス、ナドヲフキダスコト。 若松市あり鐵道來り通ず 若松市ハ會津
(アヒツ)トモ

イッタ。明治ノ、ハジメマデ保科(ホシナ)トイフ、ダイミョーガラツテ、官軍(カンゲン)
(ト)タタカッタ。人口二萬。ココヘクル鐵道ハ、岩越鐵道(ガンエツテツド)トイッ

テ、郡山(コホリヤマ)カラ奥州線トワカレ
テ、越後(エチゴ)マデユクベキモノデアル。 漆器 ヌリモノ。コノ地カラ一年ニ
オヨソ、五十萬圓チカクデル。

陶器 ヤキモノ。若松ノ陶器ハ、一
年ニオヨソ、八萬圓モデル。 平 町ノ人口七千。安藤氏(アンドーウヂ)

中村 人口六千。相馬(ソーマ)ノシロアトガアル。相馬燒(ソーマヤキ)トイフ、陶
器ガデル。ソノ陶器ニハ馬ノエガツイテラツタリ、マタヒビワレノヨ一ナ、スチ

ガタクサン、
ツイテラル。 (符號說明)名所舊蹟 名所トハ、ケシキナドノ、ヨイ、タメニ、ナダカイ
所。舊蹟トハ、フルイアトトイフコトデ、レキシト、

カカハツテアル所。ソレデ、●ノシルシガアルトキハ、名所カ、舊蹟カデアアル。二十
七丁ノ地圖ニ、ノツテアル、勿來(ナコン)ハ、舊蹟デ、ムカシ、勿來關(ナコンノセ

キ)トイフ、關所(セキシヨ)ガ、アツタ。八幡太郎義家(ハチマンタローヨシイヘ)ノ、ウタニ、「フクカゼヲ、ナコンノ、セキト、オモヘドモ、ミチモセニナルヤマザクラカナ」トアル。

○宮城縣(磐城の一部、陸前の大部)

〔二十八〕

宮城縣

磐城ノキタノホーノ一部ト陸前ノ大部(タイプ)。大部トハ、ハンブン以上、ヒロイバシヨデ、東北ノホーヲ、ノコシテ、ミ

ナ、宮城縣ノウチデアアル。

牡鹿半島

コノ半島ノ、リヨーキシハ、タクサンノ灣ガアル。一、二

條の鐵道

フタスチノ、鐵道。ソノヒトスチハ、日本鐵道ノ奥州線デ、東京カラ小山(ラヤマ)、宇都宮、福島ヲスギテ陸前ノ岩沼(イハヌマ)ヲトホッ

テ、青森ニイタル。マタヒトスチハ、日本鐵道ノ、常磐線(ジョーバンセン)デ、田端(タバタ)カラ千葉縣ニデテ、水戸ヲ、トホリ、岩沼ヘキテ、奥州線ト、イッショニナル。

阿武隈川の北

岩沼ノコト。阿武隈川ハ、那須ノ、山中カラ、ナガレダシテ、ツヒニ、仙臺(センダイ)ノ、ミナミノ方デ、ウミニハイル。オ

ヨツ、十五里ノ間、大キイフネガ、ユキキヲシテ、ベンリノ川デアアル。

會し

北の方

キタノホーノ。〔二十九〕

仙臺市

伊達氏(ダテシ)六十四萬石ノ城ノアツタ所。廣瀨川(ヒロセガハ)ニソウテヲル。ゴノ市ノ中デ、イチバン、ニギヤカナ所ヲ、芭蕉の辻(バシヨ)ノ

ツジ)トイフ。櫻岡公園(サクラカコーエン)ハヨイケシキノ所。

第二師團司令部

モトノ、青葉城内(アカマサムネ)ノ、キヅイタモノ。

仙臺平

マタノ名ヲ、精巧平(セイゴヒラ)トイフ。コレハ、タダノ、荊桑(カ

リクハ)ノ、葉(ハ)デ、ナク、萬年木(マンネンボク)ノ桑ノ葉デ、ヤシナツタ、カヒコカラ、トツタ生絲デ、オリ、ソメカタモ、ナミト、チガツテ、ヨイ、アキヲツカッタモノダカラ、ゴク、ジヨートーノ、モノデア

埋木細工

埋木ハイク百年毛川ノ、ソコニ、ウヅマツテラッタ

木デ、キメガ、コマカデ、クロイロデアアル。埋木細工ハ机(ツクエ)、盆(ボン)マキタバコイレ、ソノホカ、イロイロノ、ウツハモノヲツクル。細工。名取川(ナトリガハ)

ヤ、廣瀨川カラ、コノ埋木ガ、オホクデル。

(ゑのときあかし)松島灣の一部

松島灣ニハ、カズオホクノ、島ガアル。ソノ島ノ上ニハ松ガハエテ

ノ島島ハ、ヒトツヅキノ、陸地デアツテ、チヨード、ドテノ、ヨーニ、ウミギシニアツテ、陸前ノ國トノ間ニ、一ツノ、湖ヲ、イダイテ、ラッタガ、ウミノ、ナミノ、タメニ、ソノ、ドテノ、ヨワイ所カ、ウチクツサレテ、湖ト、海トガ、イッショ

ニ、ナツテシマヒ、ドテノ、ウチデ、カタイ、バシヨガ、島トナツテ、タクサンニ、ノコッタデアアル。

〔三十〕

數百の小島

五六百ノ

青松をいただき

アライ松ガ、島ノ上ニアルコト。

北上川

陸中ノ北ノ、サカヒカラ、ナガレテクル。鹿又(カノマタ)ト、イフ所デ、ニ、ハイル。一ツハ本流(ホンリユ)デ、石巻ニ、イタル。ソコデ、昔ハ、追波川ガ、本流デアッタノヲ、一二百八十年アマリムカシ、伊達政宗ガ、イマノ本流ヲ、キリヒラカ

セタノデ

そそぐ

ナガレ

川口

石巻港

萩ノ濱(ヲキノハマ)ヤ、鹽竈(シホガマ)ナドニイタル、汽船ガ

アル。マタ、石巻ト松島灣トノアイダニハ、海岸ニ、ホリワリガ、アツテ、フネガ、カヨフコトガデキル。コノ港ハ、北上ノ川口ニアツテ、川ノカミカラ、ツミダスシナ

所デアル。

萩濱

水ガフカクテ、舟ノデハ

金華山

牡鹿半島ト二十五町バ

山ハスベテ、島デ、島ハスベテ、山トモイフベキアリサマデ、タヒラナ、所ハ、スコシ

ノホカニハ、ヒトノスムイヘハ、ヒトツモナイ。メヅラシイヨイ

近海

キンジョ

鮪のり

盛なり

ナガサガアツテ、アカイロノ、ニクデ、カラダノアトサキノ、トガッタウ

○岩手縣(陸中の大部、陸前、陸奥の各一部)

〔三十〕

岩手縣

陸中ノウチデ、鹿角(ガツノ)トイフ、郡(コホリ)ヲノゾキテ、

平泉

ムカシ、藤原清衡(フヂハラ、キヨヒラ)ノ、チヒサイ堂デ、清衡、秀衡ナドノ棺(カン)ヲイレテアル。

中尊寺

藤原清衡ノ、タテタモノ。今ソノウチニ、金色堂(コ

ンチキド)トイフ名高イタテモノガアル。三間四方(サンゲンシホ

盛岡市

南部氏(ナンブシ)ノ、城ノ、アッタトコ

鐵器

鐵デックッタモノ。ソノウチデ、イチ

ブテツピン)デアアル。ソノホカニ、茶釜(チャ

産あり

産物ノデ

岩手山

盛岡

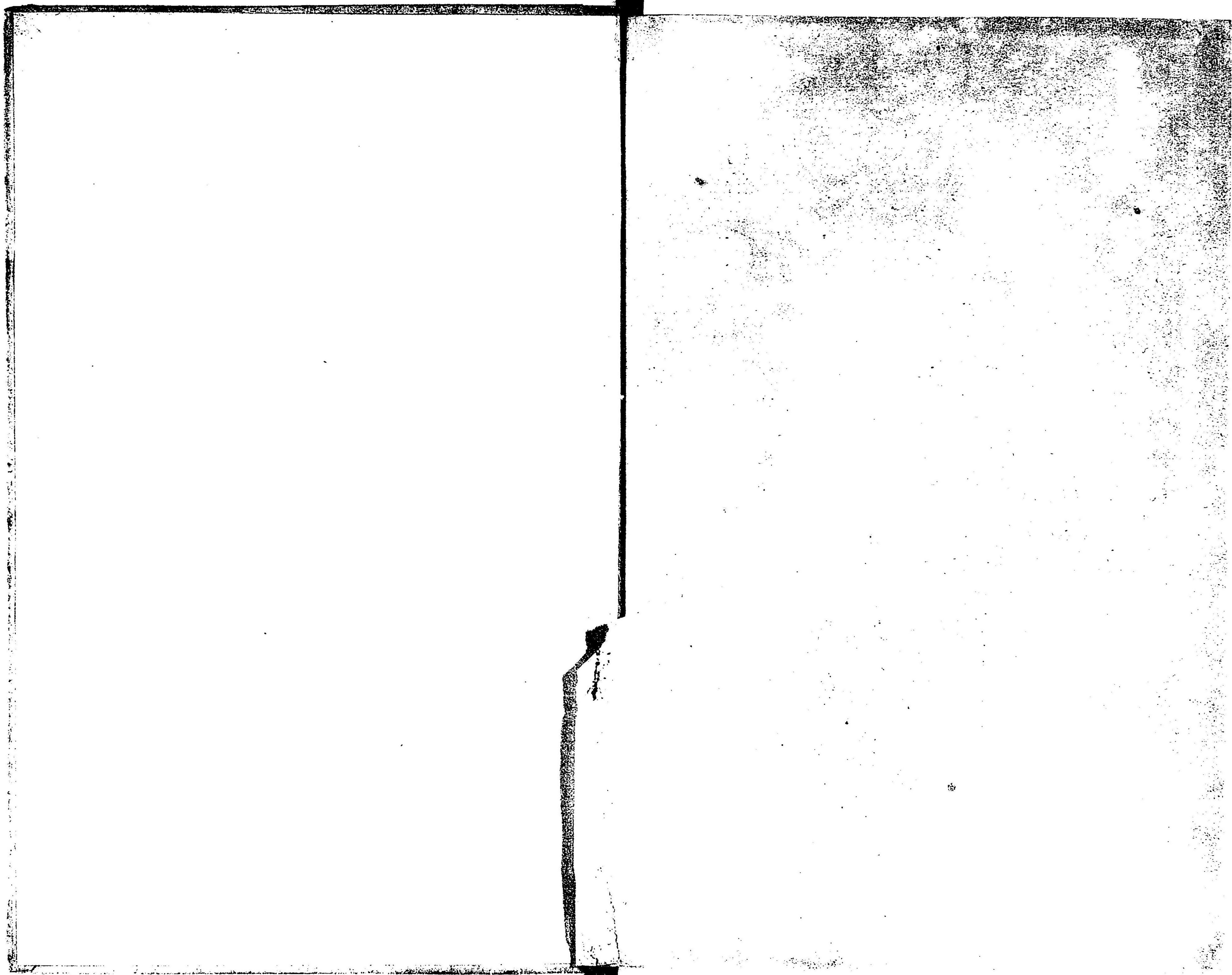
間ガ九里ホドアル。高サガ、オヨソ、七千尺。山ノカタ

そびえ

タカクタツ

石

ヨイ港デソノ、フカサハ、七ヒロモアル。コノ港ノ西





曾根松太郎著

高等小學 國定教科書詳解

修身 國語 歴史 地理

第一學年 前編 教師の參考



049181-001-6

特26-369

高等小学国定教科書詳解

曾根 松太郎/著

M37

BEL-0110

